

令和7年度

# F D 活 動 報 告 書

F D 委 員 会

## 目 次

1. 委員会	1
(1) F D委員会	
(2) 学部F D分科会	
2. 研修会	6
3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞	7
(1) 令和7年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞	
(2) 学生F Dスタッフ	
4. 公開授業	11
5. 学生による授業アンケート	22
(1) 「学生による授業アンケート」の概要	
(2) 授業アンケート質問項目	
(3) 項目別平均値	
(4) 受講生の講義への取り組み	
(5) 授業についての評価	
6. F D NEWSLETTERの発行	61
7. 総評	62

### [付録資料]

- F D委員会規程
- 駒澤大学F D憲章
- 令和7年度F D委員会委員名簿
- 令和7年度学部F D分科会委員名簿

## 1. 委員会

### (1) FD 委員会

#### ○第1回

日 程 令和7年4月24日(木)

議 題 1. 報告事項

- (1) 令和7年度新規採用教員オリエンテーションについて
- (2) 大学院修了時アンケートについて
- (3) その他

2. 審議事項

- (1) 令和7年度FD活動年間日程(案)について
- (2) 令和7年度FD活動計画(案)について
- (3) その他

3. その他

#### ○第2回

日 程 令和7年7月23日(水)～29日(火) オンラインテキスト会議(Garoon)

議 題 1. 報告事項

- (1) 各FD分科会活動内容について
- (2) 2025年度前期「学生による授業アンケート」について
- (3) FD研修会について
- (4) 中期事業計画の2024年度達成度評価と進捗管理について
- (5) 2024年度FD研修会実施結果について
- (6) その他

2. その他

#### ○第3回

日 程 令和7年10月28日(火)～11月4日(火) オンラインテキスト会議(Garoon)

議 題 1. 報告事項

- (1) 各FD分科会活動内容について
- (2) 2025年度前期「学生による授業アンケート」結果報告
- (3) 令和7年度第1回FD研修会実施報告について
- (4) 令和7年度公開授業の実施について
- (5) 令和7年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」実施について

2. 審議事項

なし

#### ○第4回

日 程 令和8年1月7日(水)

議 題 1. 報告事項

- (1) 各 FD 分科会活動内容について
- (2) 2025 年度後期「学生による授業アンケート」結果報告について
- (3) 第 2 回 FD 研修会について
- (4) 令和 7 年度大学院 FD 研修会実施報告
- (5) 令和 7 年度大学院生修了時アンケート調査について
- (6) その他

2. 審議事項

- (1) 令和 7 年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者について
- (2) その他

3. その他

○第 5 回

日 程 令和 8 年 3 月 12 日 (木) ～3 月 18 日 (水) オンラインテキスト会議 (Garoon)

議 題 1. 報告事項

- (1) 各 FD 分科会活動内容について
- (2) 令和 7 年度公開授業の実施報告について
- (3) 令和 7 年度第 2 回 FD 研修会の実施報告について
- (4) 令和 8 年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
- (5) その他

2. 審議事項

- (1) 令和 7 年度「FD 活動報告書」の発行について
- (2) その他

3. その他

- (1) 令和 8 年度 FD 委員会開催スケジュールについて

## (2) 学部 FD 分科会

### ○第 1 回

日 程 令和 7 年 4 月 10 日 (木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 審議事項

- (1) 分科会長及び副分科会長の選出について
- (2) 令和 7 年度活動計画について
- (3) 令和 7 年度学部 FD 分科会の活動について
- (4) 学生 FD スタッフについて
- (5) その他

2. 報告事項

- (1) 令和 6 年度学生 FD スタッフの活動について
- (2) その他

3. その他

### ○第 2 回

日 程 令和 7 年 5 月 22 日 (木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 令和 7 年度学部 FD 分科会活動計画について
- (2) 学生 FD スタッフの採用について
- (3) TA・SA の利用状況について
- (4) その他

2. 審議事項

- (1) 2025 年度前期「学生による授業アンケート」について
- (2) その他

3. その他

- (1) その他

### ○第 3 回

日 程 令和 7 年 6 月 26 日 (木) オンライン会議 (Google Meet)

議 題 1. 報告事項

- (1) 前期「学生による授業アンケート」について
- (2) 学生 FD スタッフの活動について
- (3) その他

2. 審議事項

- (1) 第 1 回 FD 研修会について
- (2) その他

3. その他

○第4回

日 程 令和7年7月24日(木) オンライン会議 (Google Meet)

- 議 題
1. 報告事項
    - (1) 2025年度前期「学生による授業アンケート」の実施結果について
    - (2) 2024年度FD研修会実施結果について
    - (3) その他
  2. 審議事項
    - (1) 令和7年度公開授業の実施について
    - (2) 2025年度後期「学生による授業アンケート」の実施について
    - (3) その他
  3. その他

○第5回

日 程 令和7年10月2日(木) オンライン会議 (Google Meet)

- 議 題
1. 報告事項
    - (1) 第1回FD研修会について
    - (2) FD News Letter 第77号の発行について
    - (3) 学生FDスタッフ前期の主な活動について
    - (4) その他
  2. 審議事項
    - (1) 令和7年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」について
    - (2) 2025年度後期「学生による授業アンケート」の実施要領について
    - (3) 令和7年度公開授業の実施要領について
    - (4) その他
  3. その他

○第6回

日 程 令和7年12月18日(木) オンライン会議 (Google Meet)

- 議 題
1. 報告事項
    - (1) 2025年度後期「学生による授業アンケート」について
    - (2) 令和7年度「公開授業」の実施について
    - (3) 学生FDスタッフの活動について
    - (4) その他
  2. 審議事項
    - (1) 令和7年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者について
    - (2) 令和7年度第2回FD研修会について
    - (3) その他
  3. その他

○第7回（臨時）

日 程 令和7年12月22日（月）～令和8年1月4日（日）

オンラインテキスト会議（Garoon）

議 題 1. 審議事項

- (1) 令和7年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者について  
(追加及び修正)

○第8回

日 程 令和8年1月22日（木）～令和8年1月28日（水）

オンラインテキスト会議（Garoon）

議 題 1. 報告事項

- (1) 2025年度後期「学生による授業アンケート」実施結果について
- (2) 令和7年度「公開授業」実施結果について
- (3) 第2回FD研修会について

○第9回

日 程 令和8年2月19日（木） オンライン会議（Google Meet）

議 題 1. 報告事項

- (1) 第2回FD研修会について
- (2) 令和8年度新規採用教員オリエンテーションの実施について
- (3) 学生FDスタッフの活動について
- (4) その他

2. 審議事項

- (1) 令和7年度FD活動報告の総評について
- (2) その他

3. その他

## 2. 研修会

### (1) FD 研修会

全教職員を対象とした FD 研修会を開催した

#### ○第 1 回学部 FD 研修会

日 時 : 令和 7 年 9 月 9 日 (火) 13 : 00 ~ 15 : 00

場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会

テ ー マ : 学修効果測定の分析でみる学生の特徴と教育改善への活用

【第 1 部】講師による講演 (13 : 00 ~ 13 : 50)

講 師 : 株式会社ベネッセ i-キャリア

大社接続事業本部本部長 小田桐 一弘 様

大社接続営業部東日本営業課 嶋原 ゆり 様

【第 2 部】パネルディスカッション (13 : 50 ~ 15 : 00)

司 会 : 経営学部 猿山 義広 教授 (学部 FD 分科会会長)

パネリスト : 法学部 中田 英幸 准教授 (学部 FD 分科副会長)

総合教育研究部 畠山 寛 教授 (教務部長)

参 加 者 : 教員 : 122 名 職員 : 18 名 世田谷プラットフォーム協定校 : 16 名

後 援 : 世田谷プラットフォーム

#### ○第 2 回学部 FD 研修会

日 時 : 令和 7 年 2 月 17 日 (火) 15 : 00 ~ 16 : 30

場 所 : Google Meet を用いたオンライン研修会

テ ー マ : 令和 7 年度「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による  
実践事例紹介

講 師 : 逢坂 巖 教授 (法学部)

内田 智 非常勤講師 (法学部)

折橋 洋介 教授 (法学部)

仲田 資季 准教授 (総合教育研究部)

横山 龍顯 講師 (仏教学部)

白 蓮杰 非常勤講師 (総合教育研究部)

参 加 者 : 教員 : 148 名 職員 : 22 名 世田谷プラットフォーム協定校ほか : 12 名

後 援 : 世田谷プラットフォーム

### (2) 令和 7 年度新規採用教員オリエンテーション

新規採用専任教員・非常勤教員を対象にしたオリエンテーションを開催した

日 時 : 令和 7 年 4 月 1 日 (水) 13 : 00 ~ 16 : 00

出席者数 : 59 名 (対象者 : 121 名)

次 第 : 学長挨拶

教務部長挨拶

大学案内 (教務部・総合情報センター・図書館)

教場設備・講師控室案内

### 3. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞

#### (1) 令和7年度学生が選ぶベスト・ティーチング賞

令和7年11月10日（月）から11月28日（金）に投票が行われ、厳正なる選考の結果、以下の教員が選出された。また、ベスト・ティーチング賞に加え、各学部等で得票数の多い上位科目（ベスト・ティーチング賞受賞科目を除く）を「プラスワン賞」として令和7年2月17日（火）に表彰した。

#### ※ 集計方法

- ① 教員名・科目名が同じ科目は合算
- ② a/b 科目などにつき合算はしない

#### 【学生が選ぶベスト・ティーチング賞】

- ・実施日 : 2025年11月10日（月）～11月28日（金） 専用 Web フォームにて実施
- ・投票数 : 1,513 票
- ・有効票数 : 1,513 票
- ・受賞科目 :

専門教育科目 ;

- |     |                  |                  |
|-----|------------------|------------------|
| 1 位 | 「政治コミュニケーション論入門」 | 逢坂 巖 (法学部 教授)    |
| 2 位 | 「現代政治理論入門」       | 内田 智 (法学部 非常勤講師) |
| 3 位 | 「地方自治法」          | 折橋 洋介 (法学部 教授)   |

全学共通科目

- |     |                |                      |
|-----|----------------|----------------------|
| 1 位 | 「プログラミング入門」    | 仲田 資季 (総合教育研究部 准教授)  |
| 2 位 | 「仏教と人間」        | 横山 龍顯 (仏教学部 教授)      |
| 3 位 | 「子どもと文化入門 (1)」 | 内藤 寿子 (総合教育研究部 教授)   |
| 4 位 | 「中国語 I A a」    | 白 蓮杰 (総合教育研究部 非常勤講師) |

#### 【プラスワン賞】

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 「中国仏教史」       | 吉村 誠 (仏教学部 教授)     |
| 「社会保障」        | 長尾 譲治 (文学部 准教授)    |
| 「アジア経済論 a」    | 大津 健登 (経済学部 教授)    |
| 「民法総則」        | 小島 庸輔 (法学部 非常勤講師)  |
| 「債権各論」        | 福田 誠治 (法学部 教授)     |
| 「ベンチャー企業論 A」  | 小野瀬 拓 (経営学部 教授)    |
| 「画像処理概論」      | 近藤 啓介 (医療健康科学部 教授) |
| 「グローバル経営論」    | 各務 洋子 (GMS 学部 教授)  |
| 「ソフトウェア設計」    | 小林 透 (GMS 学部 教授)   |
| 「文化人類学概論 (1)」 | 別所 裕介 (総合教育研究部 教授) |

## (2) 学生FDスタッフ

「学生FDスタッフ」は、学生による学生目線の教育改善を目指して、各学部生や教職員とともに、学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）などのFDに関するイベントの企画、広報、運営を行う学生組織である。令和7年度は30名の学生が参加し、以下の活動を行った。

### ○前期の活動

#### 1. 新入生オリエンテーションにおける学内案内の実施

新入生オリエンテーションにおいて学内ツアーを実施し、教場や保健管理センターなど、新入生が大学の設備を利用しやすくなるように図った。

#### 2. 学修環境改善活動のためのアンケートの実施

学生FDスタッフの学習環境改善活動に役立てることを目的として、学生が困っていることや、他の学生にも知ってほしいおすすめの情報を募集した。具体的には、履修時やシラバスの困りごと、授業アンケートの回答、その他学生生活に関わる様々な意見を収集した。

実施期間：2025年7月18日（金）～7月31日（木）

回答件数：571件

#### 3. 法政大学の「学生が選ぶベストティーチャー賞」運営スタッフとの交流会

学生FDスタッフが、本学「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」と類似の取組を実施している法政大学に訪問し、その運営スタッフと交流会を行った。相互の特色や取組を紹介し合い、比較・共有することで、今後の本学での取組の参考することを図った。

加えて、法政大学の施設を見学させていただき、教育環境改善の参考にした。

交流会の結果、学生から以下のようなフィードバックが得られた。

- ・法政大学におけるキャラクター、キャッチフレーズによるキャンペーンや投票促進のための記念品抽選イベントが印象的だった。
- ・本学における投票の多さや学生への浸透の度合いが高いことが確認できた。
- ・（教育環境につき）個人またはグループでの学習スペースの多さが印象的だった。
- ・本学の取組を客観的に見る機会となった。また機会があれば参加したい。



## ○後期の活動

### 1. 学生が選ぶベスト・ティーチング賞の企画・広報

「学生が選ぶベスト・ティーチング賞（BTA）」は、学生FDスタッフを中心に実施され、学生から見て効果的な教育方法を実践する教員を表彰し、その教育方法を全学的に共有することで、駒澤大学全体の教育の質を向上させることを目的としている。

今年度のBTA実施にあたり、以下の取組をした。

#### (1) 広報活動

- ① 広報のためのポスターをデザインし、学内に掲示した。
- ② BTA 殿堂入りの先生にインタビューをし、学生に投票の呼びかけをしてもらう動画を作成した。
- ③ 投票を促進するため、学内の備品を再利用して投票した学生に抽選し配布するキャンペーンを実施した。



以上の取組により、BTA の投票数は 1,513 票、有効票数は 1,513 票となり、無効票数は 0 票だった。

受賞者に対し、2月17日（火）に授賞式及びインタビューを行った。

BTA の結果及びインタビューの内容は、学生 FD スタッフが冊子にして学内で配布し、学生に周知するほか、本学 HP でも公開した。

## 2. 学長との意見交換会

2月25日（水）に学長、副学長と学生 FD スタッフの意見交換会を実施した。

学生が1年間の活動報告とそれを通じて考えたことを元にし、学内の教育活動における課題やその解決などについて、活発な意見交換を行った。



#### 4. 公開授業

公開授業の目的は、授業改善のための教員による相互研鑽を目的とし、工夫に富んだ授業に接し、その体験によるさまざまな発見を通して、今後の授業改善のためのヒントを得ることにある。

本年度の公開授業は、各学部の協力により「令和7年度公開授業一覧」(表1)のとおり実施した。また、「令和7年度公開授業実施結果の報告」(表2)のとおり実施結果について報告がなされた。

(表1) 令和7年度公開授業一覧

学部	実施日	曜日	時限	実施教員名	科目名
仏教学部	11月7日	金	3	青野 道彦	仏教研究C
	11月12日	水	5	横山 龍顯	法式実習
文学部	11月27日	木	1	木村 博子	英語学演習IV
経済学部	11月6日	木	3	松村 博行	現代アメリカ経済論b
	11月7日	金	3	島内 高太	人的資源管理論b
法学部	11月17日	月	1	君塚 直隆	ヨーロッパ政治史
経営学部	11月13日	木	4	柳 綾子	税法
医療健康科学部	11月17日	月	2	平木 仁史	核医学II
GMS 学部	11月27日	木	2	青柳 西藏	コンピュータワークショップII
総合教育研究部	11月13日	木	1	高田 雅士	日本文化の諸相を知る(4)
	11月19日	水	1	豊田 千代子	教職実践演習(中・高)

(表 2) 令和 7 年度「公開授業実施結果」報告

学部	仏教学部	実施教員	青野 道彦
1. 実施日・曜日・時限	11 月 7 日 (金) 3 時限	教場	2 研-209
2. 実施科目名	仏教研究 C	報告責任者	三代 舞
3. 履修登録者数	95 人		
4. 公開授業参観者数	4 人		
5. 授業実施状況			
①ピアサポートについての案内配布			
②12 月の課題の予告と課題図書 (法頂著、金順妃訳『無所有』、僧侶の生活のエッセイ) の紹介			
③学生が提出した夏休み課題 (波羅提木叉の規定) の中からよいものを紹介し解説			
④前回の振り返り (食事の分類、いつ食べるか、いつ所持するか)、テキストで補足説明			
⑤今回の内容 (食物の取得方法、貯蔵・調理の禁止) 教員作成の概説をもとに解説 (40 分程度)			
⑥コメントペーパーの記入。教員は巡回し、適宜助言をする。(20 分程度)			
問 1 今回の内容をまとめる。問 2 肉食関連の記述について原典訳を読んで自分で分析する。(それぞれ 5 行程度)			
6. 授業の良かった点			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生レポートを元に説明を加えるのは興味を引きやすいので、よい方法だと思う。</li> <li>・教員自作の概説は、絵や写真が入っていてわかりやすい。飽きてくるタイミングで、動画を効果的に使っていた (象が僧侶に布施をし、おじぎをする Youtube 動画)。</li> <li>・コメントペーパーが手書きである点、また、問 2 はあえて解説せずに考えさせている点も学生の思考力を鍛える上では効果的であると思われる。解説時にはあまり聞いていなかったように見えた学生も、資料を見返しながら熱心に取り組んでいた。</li> <li>・全体として、時間配分がうまくいっていた。詰め込むのではなく、内容をしばって学生自身に咀嚼させることで、理解が深まり、定着率が高まっているように思われる。</li> </ul>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニターに映し出される資料の文字が小さく、改善の余地がある。</li> <li>・遅刻学生、前回休んだ学生への資料配付で流れが少し滞る場面があったので、資料置き場を固定し、自分で取りに行かせるようにした方がよいのではないか。</li> <li>・学生が原典にあたるようにするために、資料の典拠を詳しく書いて頂くとよいと思う。</li> </ul>			

学部	仏教学部	実施教員	横山 龍顯
1. 実施日・曜日・時限	11月12日(水) 5時限	教場	坐禅堂
2. 実施科目名	法式実習	報告責任者	松田 陽志
3. 履修登録者数	19人		
4. 公開授業参観者数	3人		
5. 授業実施状況 <p>禅研303教場にて法服に着替え出席確認。その後、坐禅堂内にて上牀・搭袈裟し、小食の応量器作法の実習を進行にあわせて行った。指導には僧堂修行経験のある3名のゲスト講師があたり、応量器の扱いなどを丁寧に指示し、具体的に実習した。終了時間は18時15分。</p>			
6. 授業の良かった点 <p>複雑な展鉢法(食事作法)の再現が苦手な学生に対しても、丁寧に寄り添いながら指導していた点。安居準備という目的に沿った、実践的な指導が行われていた点。桶ややかんなどの実際におこなう道具などを使って、実際の僧堂とほぼ同様の展鉢法が再現されていた点。受講生が真剣に実習に取り組んでいた点。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点 <p>オンデマンドによる指導も実施されているようであるが、作法の修得において有効な方法であると感じた。終了時間を超過した点は展鉢法の実習であることから仕方ない部分もあるが、内容調整することを考えてもよいのではないか。一案としては受講生を二つに分けて、それぞれに指導することで、より丁寧に作法の指導を行うことも検討してはどうかと思われる。</p>			

学部	文学部	実施教員	木村 博子
1. 実施日・曜日・時限	11月27日(木) 1時限	教場	3-806
2. 実施科目名	英語学演習IV	報告責任者	大淵 利春
3. 履修登録者数	18人		
4. 公開授業参観者数	1人		
5. 授業実施状況 <p>2~4年生対象の選択科目で、内容は統語論を学ぶ演習科目である。この授業では動名詞の2つの種類—動詞的動名詞と名詞的動名詞—の違いを学ぶことを目的とする。教科書をもとにしたハンドアウトを主として用い、スライドも適時用いている。最初に2つの動名詞の違いに関して簡単な説明を加え、次に学生をいくつかのグループにわけ、ハンドアウトにある問題に取り組ませた。その後、問題の解答を学生に発表させ、最後に解説を加えた。</p>			
6. 授業の良かった点 <p>前回の授業の復習、課題の答え合わせから始まったが、これは授業の連続性の観点から、効果的であると思われる。教科書はあるがそれだけに依存せず、ハンドアウト、スライドを効果的に組み合わせ、これらを連動させて使用することで、学習効果を挙げている。            演習科目であるため、学生自身に考えさせる配慮がなされている。グループ学習や発表、黑板への板書に加え、穴埋め式の問題を準備しており、学生にとって単に出席しているのではなく、授業に参加しているという意識をもたせることに成功していると思われる。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点 <p>① スクリーンの文字が小さく、後ろの席の学生には見えづかったこと。            ② グループ・ワークにもう少し時間を使った方が良かった。</p>			

学部	経済学部	実施教員	松村 博之
1. 実施日・曜日・時限	11月6日(木)3時限	教場	2研102
2. 実施科目名	現代アメリカ経済論 b	報告責任者	山中 達也
3. 履修登録者数	110人		
4. 公開授業参観者数	65人		
5. 授業実施状況			
<p>第8回授業「メガFTA／防衛産業」をテーマとして実施された。本授業は大きく分けて3部構成となっており、PowerPoint資料を軸に展開された。第1部では、授業冒頭にテーマに関連するニュースが紹介された。日経新聞電子版11月1日「装備品輸出拡大「日米共同開発ミサイルも選択肢」米防衛大手CEO」という記事である。その上で前回授業の振り返りが行われた。「米国の通商における制度設計力」という重要な概念を説明し、「①米国による通商秩序の変遷」が、第2次世界大戦後から現代まで丁寧に解説された。そして、ここで「通商領域における「アメリカの制度設計力」についてミニテストが実施された。同テーマにおいて学んだことや疑問点をWebClass上に100字程度記入するもので7,8分間アウトプットする時間が設けられた。</p> <p>第2部では、「②世界の国防費と武器移転の現状」についてSIPRI等の各種統計とともに説明された。そこでの問題意識は、「なぜ米国は世界最大の防衛産業を持つようになったのか？」である。ここで「Why the US Military Costs so Much?」という独立系の教育メディアによるYouTube動画を短時間視聴した。</p> <p>第3部では、「③防衛産業の冷戦史」の展開が体系的に語られた。第2次世界大戦中の「民主主義の兵器廠」として米国で遂行された「マンハッタン計画」など産学共同の大規模プロジェクト、冷戦初期の軍事研究開発と民生技術の相互作用（スピン・オフ）、冷戦後期の軍事・民生技術の乖離によるスピン・オフ低迷、そして冷戦終結後の国防費削減と1993年「最後の晚餐」後の企業再編である。</p> <p>最後に残された課題として、「民生技術の取り込み（スピンオン）」や「防衛産業基盤の脆弱化」と「防衛生産のグローバル化」が提示され、次回の授業テーマと予習範囲が具体的に紹介された。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>テーマに関するニュースを解説する際にスライドに記事を掲載し、それを授業冒頭に行うのは効果的である。高市政権が目指す「装備品輸出要件の5類型撤廃」について多岐にわたる意見を伝え、自分事として学生に考えさせることに成功していた。また、前回授業の振り返りも丁寧に行われていた。他授業で使用した「東アジアのメガFTA」という参考資料も用いられ、日本はどのようなポジションなのかを意識させ「そもそもアメリカの国益とは何か？誰のものなのか？」と学生に問いかけていた。第1部終わりのミニテスト、第2部終わりのYouTube動画視聴についても、そのテーマ、タイミング、実施時間（長さ）が絶妙で学生の関心をより高め、主体的な復習につながると感じた。動画視聴に際し、学生には既に同動画のスク립トの日本語訳が配布されており、理解を助ける配慮がなされていた。さらに次回授業準備を明確にする手法も学生に問題意識を継続させ、より深い考察を促す仕組みである。メインスライドの分量は19枚だが内容は非常に濃かった。松村先生の語りからもどの部分を学生に主体的に考察してほしいかが伝わった。全体を通じて問いかけが多く、学生が集中して受講している様子が印象的だった。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
ミニテスト中に先生が教場を回って、学生に声掛けをすると嬉しいかもしれません。			

学部	経済学部	実施教員	島内 高太
1. 実施日・曜日・時限	11月 7日 (金) 3時限	教場	3-410
2. 実施科目名	人的資源管理論 b	報告責任者	中西 大輔
3. 履修登録者数	232人		
4. 公開授業参観者数	1人		
5. 授業実施状況	<p>現代日本企業が直面している人的資源管理の課題、例えば、非正規雇用や女性労働、ダイバーシティなどを学ぶ全14回授業の第7回目授業であり、テーマは「高齢者の活用促進」であった。報告責任者である私は、履修者へのヒアリングから、ともすると「まだ先のこと」と思われてしまいがちな「高齢者の」活用促進の問題を、いかにして「自分事として考えさせるか」が授業実施上のポイントであると感得したが、「自分事として考えさせる」ために実にさまざまな工夫がなされていた。</p>		
6. 授業の良かった点	<p>まず、授業の冒頭において、全授業回における実施授業回の位置づけと学習目標を丁寧に説明していた点良かった。また、授業のテーマであった「高齢者」にかかわって、「皆さんの親御さんは何歳くらい？」「高齢者のイメージってどんなもの？」などの問いかけから、「皆さんが経営者ならどの制度を選択しますか？」「どの制度を選択している会社で働きたいですか？」という核心的な問いまで、常に学生に問いかけながら、「自分事として考えさせる授業」が実施されていた点が優れていた。</p> <p>講義資料については、穴埋め式になっており、キーワードを中心に学習テーマについての理解を深めることのできる工夫がなされていたが、プロジェクターに赤字で示したキーワードを単に穴埋めさせるだけでなく、説明文と説明文の間の関係の説明文やアンダーラインもプロジェクターのみに青字で示すという仕掛けもされており、配布された紙資料における空欄箇所以外の箇所も注意深く聞かなければならないようにする工夫が行われていた。また、授業の中頃には映像資料が用いられるなど、関心を持続させる工夫も行われていた。</p> <p>さらに、講義資料の最後のページには、授業冒頭で示された学習目標に関するケースが示されており、そのケースの内容が理解できれば授業の内容が理解できているということがアナウンスされ、学習目標の達成度を学生自身で確認できるという工夫がなされていた。これは主体的な学びを促す仕掛けであり、この授業の特に優れた点であると感じられた。</p>		
7. こうすればさらに良くなると思った点	<p>教場に難があるため、資料を授業時に配布するのではなく、WebClassなどで事前に配信した方がよいかもしれないと思った。</p>		

学部	法学部	実施教員	君塚 直隆
1. 実施日・曜日・時限	11月17日(月) 1時限	教場	3-606
2. 実施科目名	ヨーロッパ政治史	報告責任者	中田 英幸
3. 履修登録者数	39人		
4. 公開授業参観者数	2人		
5. 授業実施状況			
<p>ヒトラーと新たなる大戦への道というテーマで、第1次世界大戦後からヒトラーが登場するまでの国際状況が説明された。</p> <p>教科書・レジュメ・板書だけでなく、資料として当時の政治家の写真と地図が配布された。</p> <p>板書は、メインを赤色、準メインを黄色、その他を白色で示すなど使い分けられていた。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>舞台役者のような熱量のある、惹きつけるような語り口で、当時の政治家の判断をリアルに再現していた。</p> <p>違う年の、同じ日付の出来事の相関性など、ヨーロッパ人のシンボル主義が上手く説明されており、歴史だけでなく文化的背景まで感得できた。</p> <p>学生に名前を呼びつつ質問するなど、受講生個人を把握できていた。また、それまでの授業の関連出来事を質問し、歴史の連続性を意識させつつ記憶の定着が図られていた。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>写真や地図をプロジェクターで表示しておけば、学生が注目箇所を把握しやすくなるのではないか。</p> <p>学生への質問に対する解答時間が若干短いように思えるので、もう少し考える時間を与えて発言を促してはどうか。</p>			

学部	経営学部	実施教員	柳 綾子
1. 実施日・曜日・時限	11月13日(木)4時限	教場	図-B01
2. 実施科目名	税法	報告責任者	岸田 隆行
3. 履修登録者数	187人		
4. 公開授業参観者数	4人		
5. 授業実施状況			
<p>前回の問題の振り返り 学生からの感想・質問への教員からのリアクション。</p> <p>A3のレジュメを1枚配布、レジュメには穴があり、説明の中でその穴に入れる語句を説明。</p> <p>基本的にパワーポイントにより授業を進行。</p> <p>計算については、パワーポイント内に手書きで説明。</p> <p>最後にWebClassを利用して、○×問題を解かせる。</p> <p>学生は私語もせず聞いており、教場内は非常に静粛であった。。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>所得税法の説明ということもあったが、身近な例を使って、各所得の要件を説明しているところは学生にとっても理解しやすいのではないかと。</p> <p>学生の集中力が落ちてきた頃に、授業内容についてスマホで検索させていた。学生にとっても気分転換になったのではないかと。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>パワーポイントのアニメーションが上から順番ではなかったので、いまどのあたりを説明しているのかわからないことがあった。上から順番に表示されるようにした方がよかったと思われる。</p>			

学部	医療健康科学部	実施教員	平木 仁史
1. 実施日・曜日・時限	11月17日(月)2時限	教場	3-202
2. 実施科目名	核医学Ⅱ	報告責任者	遠山 尚紀
3. 履修登録者数	80人		
4. 公開授業参観者数	2人		
5. 授業実施状況			
<p>3年生必修。本授業では核医学検査における腎臓に関する内容を国家試験を意識して構成し、既存の講義内容の振り返りをしながら国家試験過去問のキーワードや出題ポイントを解説していた。出席はWebClassで管理され、腎臓の解剖・生理から、腎シンチにおける分腎機能検査、動態・静態検査、レノグラムのROI設定や典型的な失敗例まで、臨床画像を交えて系統的に説明が行われていた。授業の最後には小テストが実施され、当日の学習内容を確認する流れとなっていた。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p>国家試験過去問を用いた説明により、学生が重要語句や出題意図を具体的に理解できる構成となっていた。スライドでは重要箇所が色分けされ、講師が要点を明確に示していたため、学生が学習の焦点をつかみやすかった。臨床画像の提示も多く、正常像と異常像の比較や検査の注意点を臨床的背景とともに説明する点は、理解を深める上で効果的であった。さらに学生にキーポイントを答えさせる場面が設けられ、授業に適度な参加性と集中度が生まれていた。総じて、国家試験対策と臨床理解がバランスよく融合した授業であった。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p>講義は大変わかりやすい内容でしたが、スライド枚数が多く、進行がやや早く感じられる場面がありました。重点箇所に対し時間をかけていただくと、学生の理解がさらに深まるように思われます。また資料が配付されていなかったため、撮影音が気になりました。重要スライドの講義前後での共有や、講義中の撮影タイミングを明確にいただけると、より学びやすい環境になると感じました。一部の臨床画像は小さく見えにくいところがあったため、必要に応じて拡大して提示されると理解がより進むと思われます。</p>			

学部	GMS 学部	実施教員	青柳 西藏
1. 実施日・曜日・時限	11月27日(木)2時限	教場	3-502
2. 実施科目名	コンピュータワークショップ II	報告責任者	柴田 邦臣
3. 履修登録者数	50人		
4. 公開授業参観者数	1人		
5. 授業実施状況	<p>Unityに関する3Dモデリングを実習的に学ぶ授業で、きわめて実践的な授業であると思いました。Blenderによって高度な3Dモデルをめざすための体験を、最初に先生ご自身が解説しつつ実演し、その後、学生ひとりひとりがやってみるとい、ワークショップスタイルで進みました。とはいえ、難易度が高いことを求めるのではなく、「アザラシのヒレの作成」など具体的に理解しやすい部分を重点的に実習させるなど、学生のレベルに合った教案を、わかりやすく教授していただいていると感じました。</p>		
6. 授業の良かった点	<p>前述もしましたが、学生の習得レベルにあわせるかたちで、授業内容の力点を適切にご調整されて授業をされているように感じました。実習系の授業には不可欠なノウハウで、まさにワークショップの授業運営としての豊富なご経験が活かされているように感じました。また、先生ご自身が質問に丁寧に答えてくださっているのも、頭が下がる思いでした。意外なことに、積極的に質問したり、手を挙げて先生を待つ学生までいたりなど、実践的な授業になっていると感じます。それ以外の学生も、それぞれが教え合うような関係が随所で見られ、和気藹々と学ぶことができる空間にできていると感じました。</p>		
7. こうすればさらに良くなると思った点	<p>いずれも資源的な限界かもしれませんが、先生以外に質問に答えることができる人材がいると、もっと良くかもしれないと感じました。学生のレベルの差が大きく、なかなかできるようにならない学生もいるようで、先生がわざわざ時間を割いて対応せざるをえないところもありましたので、少しもったいないように感じました。また、教場も一般教室なので、スクリーンも見やすいとは言えず、机間巡視もしにくい環境でした。情報実習に向いている教室はなかなかキャンパスにないようなので、検討してもいいかと思います。</p>		

学部	総合教育研究部	実施教員	高田 雅士
1. 実施日・曜日・時限	11月13日(木)1時限	教場	3-706
2. 実施科目名	日本文化の諸相を知る(4)	報告責任者	柿原 和宏
3. 履修登録者数	115人		
4. 公開授業参観者数	2人		
5. 授業実施状況			
<p>授業は対面形式で行われ、84名の学生が出席した。</p> <p><b>9:00～9:20〈前回の省察〉</b> 前回の授業内容に関する小テストとリアクションペーパー(いずれも毎回の授業後の課題)への回答・解説が行われた。</p> <p><b>9:20～10:25〈講義〉</b> 高度経済成長期の農村における青年の意識について、講義形式で授業が行われた。教材は教員が作成したスライド資料で、事前にwebclassで学生に配布されている。授業はスライド資料と同内容のパワーポイントにしたがって行われた。必要に応じて板書も用いて丁寧に解説がなされていた。また、授業のポイントとなる部分では、別途歴史資料のコピーが配布され、学生がそれを読む時間をとっていた。</p>			
6. 授業の良かった点			
<p><b>①授業内容を復習できるように課題が工夫されている。</b></p> <p>毎回の授業後に小テストとして授業内容の重要な部分を問う課題があり、次回の授業の冒頭で解説が行われている。学生がきちんと授業内容を復習するように課題を工夫していた。</p> <p><b>②高校までの歴史教育を相対化し、発展的に歴史の学習ができる授業になっている。</b></p> <p>授業の冒頭で教科書で学んだ高度経済成長期のイメージを確認したうえで、その歴史的なイメージを相対化する内容が講義された。きらびやかで勢いがあるといった都会中心のイメージをもたれてきた高度経済成長期の歴史が、農村を中心に直視された。教科書では主に政治的・文化的な偉人の業績を歴史として学ぶが、授業では、同人誌の投稿欄や教員の行った聞き取りをもとに一般の人々の生活の変化や問題を掘り起こし、歴史として示していた。</p>			
7. こうすればさらに良くなると思った点			
<p><b>①学生がより主体的に学習できる活動を入れるのはどうか。</b></p> <p>高度経済成長期の農村の青年の意識について、考えれば答えが推測できそうなものもいくつかあったが、それらがすぐに解説されて学習が流れている様子があった。Webclassの機能などを活用しながら、時間をとって学生に考えさせる活動を入れてもよいと考えた。</p> <p><b>②教材のスライド資料は紙媒体でも配布したほうがいいのか。</b></p> <p>学生は電子端末でweb上の資料を確認しながら授業を受けていた。ノートなどを用意して授業内容をメモする学生は少数で、端末で資料を開いたまま上の空の学生が多く見られた。</p>			

学部	総合教育研究部	実施教員	豊田 千代子
1. 実施日・曜日・時限	11月19日(水) 1時限	教場	3-703
2. 実施科目名	教職実践演習	報告責任者	小池 孝範
3. 履修登録者数	12人		
4. 公開授業参観者数	2人		
5. 授業実施状況 グループごとに教育に関するテーマを決め、調べたことを発表する、という授業であった。 授業の進め方、前提となる事項の確認を行った後、進行を学生に譲り、前時の確認、本時の概要を確認したうえで、担当班による報告が行われた。その後、グループ討議、質疑応答、まとめと、学生主導で進められた。最後に、豊田先生より、前時までの内容の補足資料をもとに説明がなされる、という流れであった。			
6. 授業の良かった点 教職実践演習は4年次の後期に開講され、全学年を通じた「学びの軌跡の集大成」として位置付けられるものであるが、学生主導で、「主体的、対話的で深い学び」が展開されており、教職実践演習の趣旨に沿った授業となっていた。 学生主体の授業ではあったが、学生任せではなく、教員が授業全体を調整し、また、一人ひとりの関心に即したアドバイスを行うなど、現在の学校教育で教師に求められているファシリテーターとして、きめ細やかに学生のサポートを行っていた。			
7. こうすればさらに良くなると思った点 改善点ではないが、今回の授業は人数も多くなく、また、学生も熱心に取り組んでいたが、人数が多い場合、また、取り組みにムラがある学生がいた場合、どのような対応をするのかお聞きしたい。			

## 5. 学生による授業アンケート

### (1) 「学生による授業アンケート」の概要

各教員の授業の改善を目的に、2025（令和 7）年度「学生による授業アンケート」を下記の要領で実施した。WebClass システムを利用し、Web 上で学生は回答をし、教員は結果を確認し、学生にフィードバックをする方式をとっている。本報告書では、集約したデータの学部学科専攻部門・質問項目ごとの平均値を示した。

#### ◇実施期間

下記の期間に、該当科目の授業時間内に実施した。

前期（前期終了科目対象）： 令和 7 年 7 月 2 日（水）～ 7 月 15 日（火）

後期（後期・通年科目対象）： 令和 7 年 12 月 3 日（水）～12 月 16 日（火）

#### ◇対象科目および対象学生数（延べ人数）

全科目を対象に実施した。ただし、受講者数が 10 名未満の科目は対象外とした。

前期            1,608 科目    98,528 人

後期            2,298 科目    139,977 人

#### ◇実施科目数および回答者数（延べ人数）

前 期 1,608 科目

対象者：98,528 人

回答者：39,986 人（40.6%）

後 期 2,298 科目

対象者：139,977 人

回答者：43,890 人（31.4%）

## (2) 授業アンケート質問項目

Q1. どのような理由でこの授業を履修しましたか。(複数選択可)

- 1: シラバスを見て授業内容に興味を持った
- 2: シラバス以外の情報(友人等)により、授業内容に興味を持った
- 3: 履修モデル(コース制等)を見て決めた
- 4: 資格の取得
- 5: 必修科目または選択科目だったから
- 6: 時間割(曜日時限)を考慮して決めた
- 7: その他

Q2. この授業の授業外学習(予習・復習・課題・試験準備など)の時間は1週間に平均して何時間くらいですか。

- 1: 3時間以上～
- 2: 2時間以上～3時間未満
- 3: 1時間以上～2時間未満
- 4: 1時間未満
- 5: 全くしていない

Q3. あなたは授業に積極的に取り組んでいますか。

- 1: そう思う
- 2: ややそう思う
- 3: どちらとも言えない
- 4: ややそう思わない
- 5: そう思わない

Q4. この授業を何回欠席しましたか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

(半期科目)

1: 0回    2: 1回    3: 2回    4: 3回    5: 4回    6: 5回以上

(通年科目)

1: 0回    2: 1回    3: 2回    4: 3回    5: 4回    6: 5回

7: 6回    8: 7回    9: 8回    10: 9回    11: 10回以上

Q5. 授業時間・回数は確保されていますか。(補講・WebClass 等による課題授業含む)

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

Q6. この授業はシラバスの内容に沿って行われていますか。

Q7. この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

(Q5～7 選択肢)

1: そう思う

2: ややそう思う

3: どちらとも言えない

4: ややそう思わない

5: そう思わない

Q8. この授業での教材・資料(配信教材・ゼミなどにおける学生作成資料等)や板書等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

1: そう思う

2: ややそう思う

3: どちらとも言えない

4: ややそう思わない

5: そう思わない

6: 教科書・配布資料(配信教材・ゼミなどにおける学生作成資料等)や板書等がない授業

Q9. 教員は授業内容に沿った話し方や授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

1: そう思う

2: ややそう思う

3: どちらとも言えない

4: ややそう思わない

5: そう思わない

Q10. 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

1: そう思う

2: ややそう思う

3: どちらとも言えない

4: ややそう思わない

5: そう思わない

6：あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合

Q11.あなたはこの科目の授業内容についてよく理解できていますか。

※ 学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。

Q12.あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身につきましたか。

Q13.あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。

(Q11～13 選択肢)

1：そう思う

2：ややそう思う

3：どちらとも言えない

4：ややそう思わない

5：そう思わない

Q14.この授業のよかった点を具体的に記入してください。

Q15.この授業の改善して欲しい点を具体的に記入してください。

Q16.教員事由設定設問（選択）

Q17.教員自習設定設問（記述）

Q18.あなたは「健康・スポーツ実習」でどの科目を行っていますか。（通年科目のみ設問）

1：卓球/ゴルフ

2：テニス

3：卓球

4：ゴルフ

5：体操・トランポリン

6：ダンス

7：ジョギング

8：トレーニング

9：ユニバーサルスポーツ

10：室内球技

11：室内スポーツ

12：屋外スポーツ

Q19.あなたは「生涯スポーツ実習」でどの種目を行っていますか。（前期）

1：テニス

2：卓球

3：卓球&ユニホック

4：ユニバーサルスポーツ

5：ダブルダッチ&ストレッチ

6：室内球技

7：ヨガ

Q20.あなたは「生涯スポーツ実習」でどの種目を行っていますか。（後期）

1：テニス

2：卓球

3：卓球&ユニホック

4：ユニバーサルスポーツ

5：ダブルダッチ&ストレッチ

6：室内球技

7：ヨガ

### (3) 項目別平均値

「項目別平均値」に関しては、前期・後期で実施されたアンケートについて、質問項目 Q2～13 の学部・学科・専攻・部門別平均値を表に示したものである。学科・専攻・部門は、担当教員の所属による集計となっている。

これらの表を解釈する際、Q2～4 までが学生の授業への取り組みについての結果であるのに対して、Q5～13 までが該当授業の内容についての結果であることを念頭においておく必要がある。

なお、学生による自由記述項目 (Q14) 並びに体育実技科目のみの設問 (Q18・19) に関してはここでは報告していない。

表1 学科等別平均値 (前期実施科目) ※「-」は前期アンケート対象科目なし

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	4.7	4.7	-	4.4	4.4	-	3.9	4.4	3.7	3.6	-	3.6
Q3 平均値	1.8	1.8	-	2.0	2.0	-	1.8	1.7	1.9	2.0	-	2.0
Q4 平均値	2.4	2.4	-	2.3	2.3	-	1.9	1.5	2.1	2.8	-	2.8
Q5 平均値	1.4	1.4	-	1.5	1.5	-	1.5	1.3	1.6	1.5	-	1.5
Q6 平均値	1.3	1.3	-	1.5	1.5	-	1.6	1.5	1.6	1.6	-	1.6
Q7 平均値	1.4	1.4	-	1.6	1.6	-	1.7	1.5	1.8	1.7	-	1.7
Q8 平均値	2.2	2.2	-	1.6	1.6	-	1.8	1.8	1.7	1.7	-	1.7
Q9 平均値	1.4	1.4	-	1.5	1.5	-	1.6	1.5	1.6	1.9	-	1.9
Q10 平均値	2.3	2.3	-	2.2	2.2	-	2.2	2.2	2.3	2.0	-	2.0
Q11 平均値	1.5	1.5	-	1.7	1.7	-	1.8	1.6	1.9	1.7	-	1.7
Q12 平均値	1.9	1.9	-	1.9	1.9	-	2.0	1.9	2.0	2.0	-	2.0
Q13 平均値	1.7	1.7	-	1.8	1.8	-	1.8	1.8	1.8	1.8	-	1.8
有効回答数	174			184			284			95		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	専任・非常勤	全体	専任	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均值	3.7	3.4	4.1	3.7	3.5	4.0	3.8	4.0	3.7	3.8	3.6	3.8
Q3 平均值	1.9	1.8	2.0	1.8	1.7	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	1.7	2.0
Q4 平均值	1.9	1.7	2.2	1.8	1.7	1.8	2.0	1.9	2.1	2.2	1.8	2.5
Q5 平均值	1.4	1.4	1.4	1.2	1.2	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.5
Q6 平均值	1.5	1.5	1.5	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3	1.5
Q7 平均值	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6
Q8 平均值	1.7	1.6	1.7	1.6	1.5	1.6	1.5	1.6	1.5	1.6	1.3	1.7
Q9 平均值	1.6	1.6	1.5	1.4	1.4	1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	1.3	1.7
Q10 平均值	2.8	2.9	2.6	2.6	2.5	2.7	2.5	2.6	2.4	2.1	1.7	2.2
Q11 平均值	1.8	1.8	1.9	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7	1.8	1.6	1.9
Q12 平均值	1.9	1.8	2.1	1.9	1.8	2.0	1.8	1.9	1.8	1.8	1.6	1.9
Q13 平均值	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.4	1.8
有効回答数	757			642			629			508		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均值	3.7	3.5	3.9	3.8	3.8	3.9	4.0	3.8	4.1	3.8	3.6	4.0
Q3 平均值	1.7	1.6	1.8	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.8	1.8	1.7	1.9
Q4 平均值	2.0	1.8	2.1	2.1	2.1	2.1	1.5	1.4	1.5	1.7	1.5	1.8
Q5 平均值	1.4	1.2	1.6	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.3	1.4
Q6 平均值	1.4	1.3	1.5	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.5	1.4	1.4	1.4
Q7 平均值	1.6	1.3	1.8	1.5	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6
Q8 平均值	1.7	1.4	1.9	1.6	1.6	1.5	1.7	1.9	1.5	1.6	1.7	1.6
Q9 平均值	1.6	1.3	1.9	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.5
Q10 平均值	2.7	2.3	2.9	2.1	2.1	2.1	2.2	1.9	2.4	2.4	2.4	2.3
Q11 平均值	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.9	1.9	1.9
Q12 平均值	1.9	1.7	2.0	1.9	1.8	1.9	1.8	1.7	1.8	2.0	1.9	2.0
Q13 平均值	1.8	1.6	1.9	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8
有効回答数	282			770			712			1,778		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.9	4.0	3.8	3.9	4.0	3.7	3.9	4.0	3.8	4.1	4.1	4.1
Q 3 平均値	1.9	1.8	2.0	1.8	1.8	1.9	1.8	1.7	2.0	2.0	1.8	2.0
Q 4 平均値	2.0	1.9	2.1	2.0	2.0	1.9	2.0	1.9	2.1	1.9	2.0	1.9
Q 5 平均値	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.6	1.4	1.4	1.4
Q 6 平均値	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.4	1.5	1.4	1.6	1.4	1.3	1.4
Q 7 平均値	1.6	1.5	1.8	1.7	1.6	1.8	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.6
Q 8 平均値	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	1.5	1.7
Q 9 平均値	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.7	1.6	1.6	1.6
Q10 平均値	2.3	2.2	2.4	2.5	2.5	2.4	2.4	2.2	2.7	2.6	2.4	2.6
Q11 平均値	1.8	1.7	2.0	1.8	1.7	1.9	1.8	1.7	2.0	1.9	1.6	1.9
Q12 平均値	1.9	1.8	2.0	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	2.0	2.0	1.8	2.0
Q13 平均値	1.8	1.7	1.9	1.7	1.8	1.7	1.8	1.7	1.9	1.9	1.7	1.9
有効回答数	2,506			2,342			1,498			775		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.6	3.4	3.7	3.9	4.0	3.6	3.9	4.0	3.7	3.6	3.6	4.0
Q 3 平均値	1.9	2.1	1.9	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.8	1.8	1.7	2.0
Q 4 平均値	2.1	1.8	2.2	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	1.9	1.6	1.6	1.8
Q 5 平均値	1.5	1.6	1.5	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4
Q 6 平均値	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4
Q 7 平均値	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5
Q 8 平均値	2.0	2.0	1.9	1.8	1.9	1.6	1.8	1.8	1.7	1.6	1.6	1.5
Q 9 平均値	1.8	1.9	1.8	1.7	1.7	1.5	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.4
Q10 平均値	2.6	2.4	2.6	2.3	2.3	2.3	2.2	2.1	2.4	2.5	2.5	2.6
Q11 平均値	2.0	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
Q12 平均値	2.0	2.1	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.7	1.7	1.9
Q13 平均値	1.8	1.9	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.8	1.6	1.6	1.7
有効回答数	821			1,370			1,583			1,393		

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	3.4	3.4	3.4	3.9	4.0	3.9	3.7	3.7	3.7	3.9	3.9	3.9
Q3 平均値	1.7	1.7	1.8	2.0	2.0	2.0	1.8	1.8	1.9	1.7	1.7	1.6
Q4 平均値	2.1	1.9	2.3	2.2	2.1	2.2	1.9	1.9	2.0	2.2	2.1	2.2
Q5 平均値	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.5	1.3	1.3	1.3
Q6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.5	1.6	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3
Q7 平均値	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	1.4	1.4	1.4
Q8 平均値	1.7	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.5	1.5	1.4
Q9 平均値	1.6	1.6	1.5	1.6	1.7	1.6	1.6	1.5	1.7	1.4	1.4	1.3
Q10 平均値	2.0	2.1	1.8	2.5	2.5	2.5	2.5	2.3	2.7	1.7	1.8	1.5
Q11 平均値	1.7	1.7	1.7	2.0	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8	1.5	1.6	1.4
Q12 平均値	1.8	1.7	1.8	2.0	2.0	2.0	1.9	1.8	1.9	1.6	1.7	1.6
Q13 平均値	1.7	1.7	1.7	1.9	1.9	1.9	1.7	1.7	1.8	1.5	1.6	1.5
有効回答数	2,948			2,551			2,650			1,399		

(学部)学科	(総合)外国語第一			(総合)外国語第二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	3.7	3.7	3.7	3.5	3.6	3.5	4.4	4.4	4.4	3.9	4.1	3.9
Q3 平均値	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.4	1.6	1.6	1.6
Q4 平均値	2.1	2.1	2.1	2.0	2.1	2.0	2.3	2.3	2.2	2.1	2.1	2.1
Q5 平均値	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.2	1.2	1.2	1.2
Q6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.4	1.2	1.2	1.2	1.2
Q7 平均値	1.6	1.5	1.6	1.6	1.5	1.6	1.3	1.3	1.2	1.4	1.4	1.4
Q8 平均値	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6	2.2	2.1	3.0	1.4	1.4	1.4
Q9 平均値	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.5	1.3	1.4	1.1	1.4	1.4	1.5
Q10 平均値	2.0	1.9	2.0	1.8	1.8	1.9	1.6	1.7	1.2	2.0	2.0	2.0
Q11 平均値	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.3	1.3	1.2	1.5	1.5	1.5
Q12 平均値	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.6	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6
Q13 平均値	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.7	1.5	1.5	1.3	1.5	1.5	1.5
有効回答数	6,790			3,020			481			954		

表2 学科等別平均値（後期実施科目）

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	3.9	3.9	4.0	3.8	3.8	4.1	3.5	3.0	3.9	3.5	3.4	3.6
Q3 平均値	1.8	1.8	2.0	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	1.8	1.6	1.7	1.6
Q4 平均値 (通年)	3.7	3.7	3.9	3.9	3.8	4.2	3.3	3.1	3.5	3.1	3.2	2.8
Q4 平均値 (後期)	2.4	2.4	-	2.8	2.8	-	2.8	1.8	2.9	2.6	-	2.6
Q5 平均値	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.4
Q6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.4
Q7 平均値	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	1.3	1.5	1.4	1.4	1.5
Q8 平均値	1.6	1.6	1.7	1.5	1.5	1.6	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5
Q9 平均値	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4
Q10 平均値	2.0	2.0	2.4	1.9	1.9	2.0	1.8	1.6	1.9	1.8	1.7	2.1
Q11 平均値	1.7	1.7	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.6	1.7	1.6	1.5	1.6
Q12 平均値	1.8	1.7	2.0	1.8	1.8	1.8	1.6	1.5	1.8	1.7	1.6	1.7
Q13 平均値	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.4	1.7	1.6	1.6	1.6
有効回答数	1,434			2,090			1,712			1,028		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
専任・非常勤												
Q2 平均値	3.4	3.0	4.0	3.5	3.2	4.1	3.7	3.5	4.0	3.6	3.3	3.7
Q3 平均値	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.8
Q4 平均値 (通年)	2.5	1.7	3.3	2.6	2.3	3.2	2.6	2.6	2.2	3.0	2.6	3.3
Q4 平均値 (後期)	2.0	1.8	2.2	1.9	1.8	2.0	2.1	2.1	2.1	2.3	1.9	2.4
Q5 平均値	1.3	1.3	1.4	1.3	1.2	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3
Q6 平均値	1.3	1.3	1.4	1.3	1.2	1.4	1.4	1.3	1.4	1.5	1.5	1.4
Q7 平均値	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.5
Q8 平均値	1.6	1.6	1.7	1.4	1.4	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	1.6	1.7
Q9 平均値	1.4	1.4	1.5	1.3	1.3	1.5	1.5	1.4	1.6	1.5	1.6	1.5
Q10 平均値	2.2	2.3	2.2	2.2	2.0	2.7	2.2	1.9	2.6	2.1	1.9	2.2
Q11 平均値	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.7	1.6	1.7	1.6
Q12 平均値	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.8	1.7	1.6	1.8	1.7	1.5	1.7
Q13 平均値	1.5	1.4	1.7	1.5	1.4	1.7	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.6
有効回答数	779			664			985			712		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.4	3.0	4.0	3.7	3.5	4.0	3.8	3.8	4.0	3.7	3.1	4.1
Q 3 平均値	1.5	1.4	1.8	1.8	1.6	2.0	1.7	1.6	1.8	1.8	1.5	2.0
Q 4 平均値 (通年)	2.3	2.2	2.4	2.9	2.8	3.0	2.4	2.3	2.9	1.9	2.0	1.5
Q 4 平均値 (後期)	1.8	2.1	1.7	2.3	2.2	2.3	1.7	1.5	2.0	1.9	1.6	2.2
Q 5 平均値	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.3	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4
Q 6 平均値	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4
Q 7 平均値	1.4	1.4	1.4	1.5	1.3	1.7	1.5	1.4	1.7	1.5	1.4	1.6
Q 8 平均値	1.5	1.5	1.7	1.7	1.6	1.7	1.5	1.5	1.6	1.7	1.8	1.6
Q 9 平均値	1.4	1.4	1.4	1.5	1.3	1.7	1.4	1.4	1.6	1.4	1.3	1.5
Q10 平均値	2.0	1.6	2.8	2.1	1.9	2.4	2.1	2.0	2.3	2.2	1.9	2.4
Q11 平均値	1.6	1.5	1.8	1.7	1.6	1.9	1.6	1.5	1.8	1.7	1.5	1.8
Q12 平均値	1.5	1.4	1.8	1.8	1.5	2.0	1.6	1.5	1.8	1.8	1.5	2.0
Q13 平均値	1.5	1.4	1.6	1.6	1.5	1.8	1.5	1.5	1.7	1.6	1.4	1.8
有効回答数	439			751			1,071			1,514		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.8	3.7	3.8	3.6	3.6	3.6	3.7	3.6	3.9	3.7	3.6	3.9
Q 3 平均値	1.8	1.7	1.9	1.7	1.7	1.8	1.6	1.5	1.8	1.9	2.0	1.9
Q 4 平均値 (通年)	2.4	2.1	3.4	2.8	2.7	3.3	2.0	1.9	3.6	3.4	3.5	3.3
Q 4 平均値 (後期)	2.2	2.1	2.2	2.1	2.1	2.1	2.3	2.2	2.3	2.3	2.8	2.2
Q 5 平均値	1.4	1.3	1.5	1.4	1.3	1.5	1.3	1.3	1.4	1.5	1.5	1.4
Q 6 平均値	1.5	1.4	1.6	1.4	1.3	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5
Q 7 平均値	1.5	1.5	1.7	1.5	1.5	1.7	1.5	1.4	1.6	1.6	1.7	1.6
Q 8 平均値	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6	1.8	1.5	1.4	1.7	1.7	1.7	1.6
Q 9 平均値	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.6	1.4	1.3	1.6	1.6	1.6	1.6
Q10 平均値	2.2	2.0	2.6	2.2	2.2	2.3	2.1	1.8	2.7	2.7	2.6	2.8
Q11 平均値	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.8	1.6	1.5	1.8	1.9	1.9	1.8
Q12 平均値	1.8	1.7	1.9	1.7	1.7	1.8	1.6	1.5	1.9	1.9	1.9	1.9
Q13 平均値	1.7	1.6	1.8	1.6	1.5	1.7	1.5	1.4	1.8	1.8	1.8	1.8
有効回答数	2,212			1,437			1,019			3,519		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.6	3.5	3.7	3.5	3.3	3.7	3.5	3.4	3.7	3.4	3.4	3.8
Q 3 平均値	1.8	1.8	1.9	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.6	1.6	1.6	1.5
Q 4 平均値 (通年)	3.2	3.0	3.9	3.0	2.9	3.0	3.2	3.2	-	1.1	1.1	-
Q 4 平均値 (後期)	2.4	2.4	2.4	1.9	1.8	2.0	2.2	2.3	2.1	1.6	1.6	1.6
Q 5 平均値	1.4	1.4	1.5	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4
Q 6 平均値	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.6
Q 7 平均値	1.6	1.6	1.6	1.4	1.4	1.6	1.6	1.6	1.7	1.5	1.5	1.4
Q 8 平均値	1.6	1.7	1.6	1.5	1.4	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5
Q 9 平均値	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.3
Q10 平均値	2.3	2.2	2.3	2.0	1.9	2.2	2.0	1.9	2.3	2.5	2.5	1.9
Q11 平均値	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.8	1.7	1.8	1.6	1.6	1.6	1.6
Q12 平均値	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.9	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.8
Q13 平均値	1.7	1.6	1.7	1.6	1.5	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5
有効回答数	1,580			1,102			1,002			937		

(学部)学科	(GMS)			(総合) 文化学			(総合) 自然科学			(総合) 日本文化		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.3	3.3	3.3	4.0	4.0	4.0	3.7	3.6	3.7	3.8	3.8	3.9
Q 3 平均値	1.7	1.7	1.8	1.9	1.9	2.0	1.8	1.8	1.9	1.6	1.7	1.6
Q 4 平均値 (通年)	3.9	-	3.9	3.7	3.8	3.1	-	-	-	-	-	-
Q 4 平均値 (後期)	2.4	2.3	2.4	2.3	2.4	2.3	2.1	2.1	2.2	2.3	2.2	2.4
Q 5 平均値	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3
Q 6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3
Q 7 平均値	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.6	1.4	1.4	1.3
Q 8 平均値	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.4	1.4	1.4
Q 9 平均値	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.7	1.3	1.4	1.3
Q10 平均値	2.0	2.0	2.0	2.3	2.2	2.3	2.5	2.5	2.7	1.8	1.8	1.9
Q11 平均値	1.6	1.6	1.7	1.9	1.9	1.9	1.8	1.8	1.8	1.5	1.5	1.5
Q12 平均値	1.7	1.6	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.9	1.6	1.6	1.5
Q13 平均値	1.7	1.6	1.7	1.9	1.8	1.9	1.7	1.6	1.8	1.5	1.6	1.4
有効回答数	2,052			2,627			2,117			1,196		

(学部)学科	(総合) 外国語一			(総合) 外国語二			(総合) スポーツ			(総合) 教職課程		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q2 平均値	3.7	3.8	3.7	3.5	3.6	3.5	4.5	4.5	4.8	4.0	4.0	3.9
Q3 平均値	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.4	1.6	1.6	1.6
Q4 平均値 (通年)	3.3	3.6	2.9	3.5	3.5	-	2.7	2.7	-	3.7	3.6	3.8
Q4 平均値 (後期)	2.3	2.5	2.3	2.4	2.4	2.3	2.7	2.6	3.1	2.4	2.4	2.4
Q5 平均値	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4	1.3	1.3	1.1	1.3	1.3	1.4
Q6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4	1.3	1.3	1.1	1.4	1.3	1.4
Q7 平均値	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.3	1.3	1.1	1.4	1.3	1.5
Q8 平均値	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	1.5	2.1	2.1	3.0	1.5	1.4	1.6
Q9 平均値	1.5	1.4	1.5	1.4	1.3	1.5	1.3	1.3	1.2	1.4	1.4	1.5
Q10 平均値	2.0	1.9	2.0	1.8	1.9	1.8	1.7	1.7	1.5	2.1	2.1	2.1
Q11 平均値	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.3	1.3	1.1	1.5	1.4	1.6
Q12 平均値	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6
Q13 平均値	1.7	1.7	1.7	1.6	1.5	1.6	1.4	1.4	1.3	1.5	1.5	1.5
有効回答数	5,437			2,213			1,014			1,155		

表3 学科等別平均値 (全体)

(学部)学科	(仏教) 禅			(仏教) 仏教			(文) 国文			(文) 英米文		
	専任・非常勤	全	専	非	全	専	非	全	専	非	全	専
Q2 平均値	4.0	4.0	4.0	3.9	3.8	4.1	3.5	3.1	3.8	3.5	3.4	3.6
Q3 平均値	1.8	1.8	2.0	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	1.8	1.7	1.7	1.7
Q4 平均値 (通年)	3.7	3.7	3.9	3.9	3.8	4.2	3.3	3.1	3.5	3.1	3.2	2.8
Q4 平均値 (前後)	2.4	2.4	-	2.5	2.5	-	2.4	1.6	2.6	2.7	-	2.7
Q5 平均値	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1.3	1.5
Q6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.3	1.4
Q7 平均値	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.4	1.6
Q8 平均値	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6
Q9 平均値	1.5	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4	1.3	1.4	1.4	1.3	1.6
Q10 平均	2.1	2.0	2.4	2.0	2.0	2.0	1.8	1.6	2.0	1.9	1.7	2.1
Q11 平均	1.7	1.7	1.9	1.8	1.8	1.7	1.7	1.6	1.7	1.6	1.5	1.6
Q12 平均	1.8	1.8	2.0	1.8	1.8	1.8	1.7	1.5	1.8	1.7	1.6	1.8
Q13 平均	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.4	1.7	1.6	1.6	1.6
有効回答	1,608			2,274			1,996			1,123		

(学部)学科	(文) 地域文化			(文) 地域環境			(文) 日本史学			(文) 外国史学		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.5	3.2	4.0	3.6	3.4	4.1	3.7	3.6	3.9	3.6	3.3	3.8
Q 3 平均値	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.8	1.8	1.7	1.8	1.8	1.6	1.9
Q 4 平均値(通年)	2.5	1.7	3.3	2.6	2.3	3.2	2.6	2.6	2.2	3.0	2.6	3.3
Q 4 平均値(前後)	1.9	1.8	2.2	1.8	1.8	1.9	2.1	2.0	2.1	2.3	1.8	2.4
Q 5 平均値	1.4	1.3	1.4	1.3	1.2	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4
Q 6 平均値	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5
Q 7 平均値	1.6	1.6	1.6	1.5	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
Q 8 平均値	1.7	1.6	1.7	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.5	1.6	1.5	1.7
Q 9 平均値	1.5	1.5	1.5	1.4	1.3	1.5	1.5	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5
Q10 平均値	2.4	2.5	2.4	2.4	2.2	2.7	2.2	2.0	2.5	2.1	1.9	2.2
Q11 平均値	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.6	1.7
Q12 平均値	1.8	1.7	1.9	1.8	1.7	1.9	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.8
Q13 平均値	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.8	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.7
有効回答数	1,536			1,306			1,614			1,220		

(学部)学科	(文) 考古学			(文) 社会学			(文) 社会福祉学			(文) 心理		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.5	3.1	3.9	3.8	3.6	3.9	3.9	3.8	4.0	3.7	3.3	4.1
Q 3 平均値	1.6	1.4	1.8	1.8	1.7	1.9	1.7	1.6	1.8	1.8	1.6	1.9
Q 4 平均値(通年)	2.3	2.2	2.4	2.9	2.8	3.0	2.4	2.3	2.9	1.9	2.0	1.5
Q 4 平均値(前後)	1.9	1.9	1.9	2.2	2.2	2.2	1.6	1.5	1.7	1.8	1.5	2.0
Q 5 平均値	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4
Q 6 平均値	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4
Q 7 平均値	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.6	1.5	1.4	1.6
Q 8 平均値	1.6	1.4	1.8	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.7	1.7	1.6
Q 9 平均値	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.6	1.5	1.4	1.6	1.4	1.3	1.5
Q10 平均値	2.2	1.7	2.9	2.1	2.0	2.3	2.1	2.0	2.4	2.3	2.1	2.4
Q11 平均値	1.6	1.5	1.8	1.8	1.7	1.9	1.6	1.5	1.7	1.8	1.7	1.8
Q12 平均値	1.6	1.5	1.9	1.8	1.6	2.0	1.7	1.6	1.8	1.8	1.7	2.0
Q13 平均値	1.6	1.4	1.7	1.7	1.6	1.8	1.6	1.5	1.7	1.7	1.5	1.8
有効回答数	721			1,521			1,783			3,292		

(学部)学科	(経済) 経済			(経済) 商			(経済) 現代応用			(法) 法律		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.8	3.9	3.8	3.7	3.8	3.6	3.8	3.7	3.8	3.7	3.6	4.0
Q 3 平均値	1.8	1.7	1.9	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.9	1.9	1.9	1.9
Q 4 平均値(通年)	2.4	2.1	3.4	2.8	2.7	3.3	2.0	1.9	3.6	3.4	3.5	3.3
Q 4 平均値(前後)	2.1	2.0	2.2	2.0	2.0	2.0	2.1	2.0	2.2	2.1	2.4	2.1
Q 5 平均値	1.4	1.4	1.6	1.4	1.4	1.5	1.4	1.3	1.5	1.5	1.5	1.4
Q 6 平均値	1.5	1.4	1.6	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4
Q 7 平均値	1.6	1.5	1.7	1.6	1.5	1.7	1.5	1.4	1.7	1.6	1.7	1.6
Q 8 平均値	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.8	1.6	1.5	1.7	1.7	1.7	1.6
Q 9 平均値	1.5	1.4	1.6	1.5	1.5	1.7	1.5	1.4	1.6	1.6	1.6	1.6
Q10 平均値	2.3	2.1	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	1.9	2.7	2.7	2.6	2.7
Q11 平均値	1.8	1.7	1.9	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.9	1.9	1.9	1.8
Q12 平均値	1.8	1.7	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	2.0	1.9	1.9	1.9
Q13 平均値	1.7	1.7	1.8	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.9	1.8	1.8	1.8
有効回答数	4,720			3,779			2,517			4,294		

(学部)学科	(法) 政治			(経営) 経営			(経営) 市場戦略			(医療健康科)		
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専
Q 2 平均値	3.6	3.5	3.7	3.6	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.5	3.5	3.9
Q 3 平均値	1.9	1.9	1.9	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.9
Q 4 平均値(通年)	3.2	3.0	3.9	3.0	2.9	3.0	3.2	3.2	-	1.1	1.1	-
Q 4 平均値(前後)	2.3	2.1	2.3	1.9	1.8	1.9	2.1	2.1	2.0	1.6	1.6	1.8
Q 5 平均値	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
Q 6 平均値	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4
Q 7 平均値	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5
Q 8 平均値	1.7	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5
Q 9 平均値	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4
Q10 平均値	2.4	2.3	2.5	2.1	2.1	2.2	2.1	2.0	2.3	2.5	2.5	2.4
Q11 平均値	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7
Q12 平均値	1.8	1.8	1.9	1.8	1.7	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7	1.6	1.8
Q13 平均値	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.7
有効回答数	2,401			2,472			2,585			2,330		

(学部)学科	(GMS)			(総合)文化学			(総合)自然科学			(総合)日本文化			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		3.4	3.3	3.4	4.0	4.0	3.9	3.7	3.7	3.7	3.9	3.8	3.9
Q3 平均値		1.7	1.7	1.8	2.0	1.9	2.0	1.8	1.8	1.9	1.7	1.7	1.6
Q4 平均値(通年)		3.9	-	3.9	3.7	3.8	3.1	-	-	-	-	-	-
Q4 平均値(前後)		2.2	2.1	2.3	2.3	2.3	2.2	2.0	2.0	2.1	2.2	2.2	2.3
Q5 平均値		1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.5	1.3	1.4	1.3
Q6 平均値		1.4	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3
Q7 平均値		1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.4	1.4	1.3
Q8 平均値		1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	1.7	1.4	1.5	1.4
Q9 平均値		1.6	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.7	1.4	1.4	1.3
Q10 平均値		2.0	2.1	1.9	2.4	2.3	2.4	2.5	2.4	2.7	1.8	1.8	1.7
Q11 平均値		1.7	1.7	1.7	1.9	1.9	2.0	1.8	1.8	1.8	1.5	1.5	1.5
Q12 平均値		1.7	1.7	1.8	2.0	2.0	2.0	1.8	1.8	1.9	1.6	1.7	1.5
Q13 平均値		1.7	1.6	1.7	1.9	1.9	1.9	1.7	1.7	1.8	1.5	1.6	1.4
有効回答数		5,001			5,178			4,767			2,597		

(学部)学科	(総合)外国語第一			(総合)外国語第二			(総合)スポーツ			(総合)教職課程			
	専任・非常勤	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非	全体	専	非
Q2 平均値		3.7	3.7	3.7	3.5	3.6	3.5	4.5	4.5	4.6	4.0	4.0	3.9
Q3 平均値		1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.4	1.6	1.6	1.6
Q4 平均値(通年)		3.3	3.6	2.9	3.5	3.5	-	2.7	2.7	-	3.7	3.6	3.8
Q4 平均値(前後)		2.2	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.5	2.4	2.7	2.2	2.2	2.2
Q5 平均値		1.4	1.3	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.1	1.3	1.2	1.3
Q6 平均値		1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.1	1.3	1.3	1.3
Q7 平均値		1.6	1.5	1.6	1.6	1.5	1.6	1.3	1.3	1.1	1.4	1.4	1.5
Q8 平均値		1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	2.1	2.1	3.0	1.5	1.4	1.5
Q9 平均値		1.5	1.4	1.6	1.4	1.3	1.5	1.3	1.3	1.2	1.4	1.4	1.5
Q10 平均値		2.0	1.9	2.0	1.8	1.8	1.9	1.7	1.7	1.4	2.0	2.0	2.0
Q11 平均値		1.7	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.3	1.3	1.2	1.5	1.4	1.5
Q12 平均値		1.8	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6
Q13 平均値		1.7	1.7	1.8	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5	1.3	1.5	1.5	1.5
有効回答数		12,227			5,233			1,495			2,109		

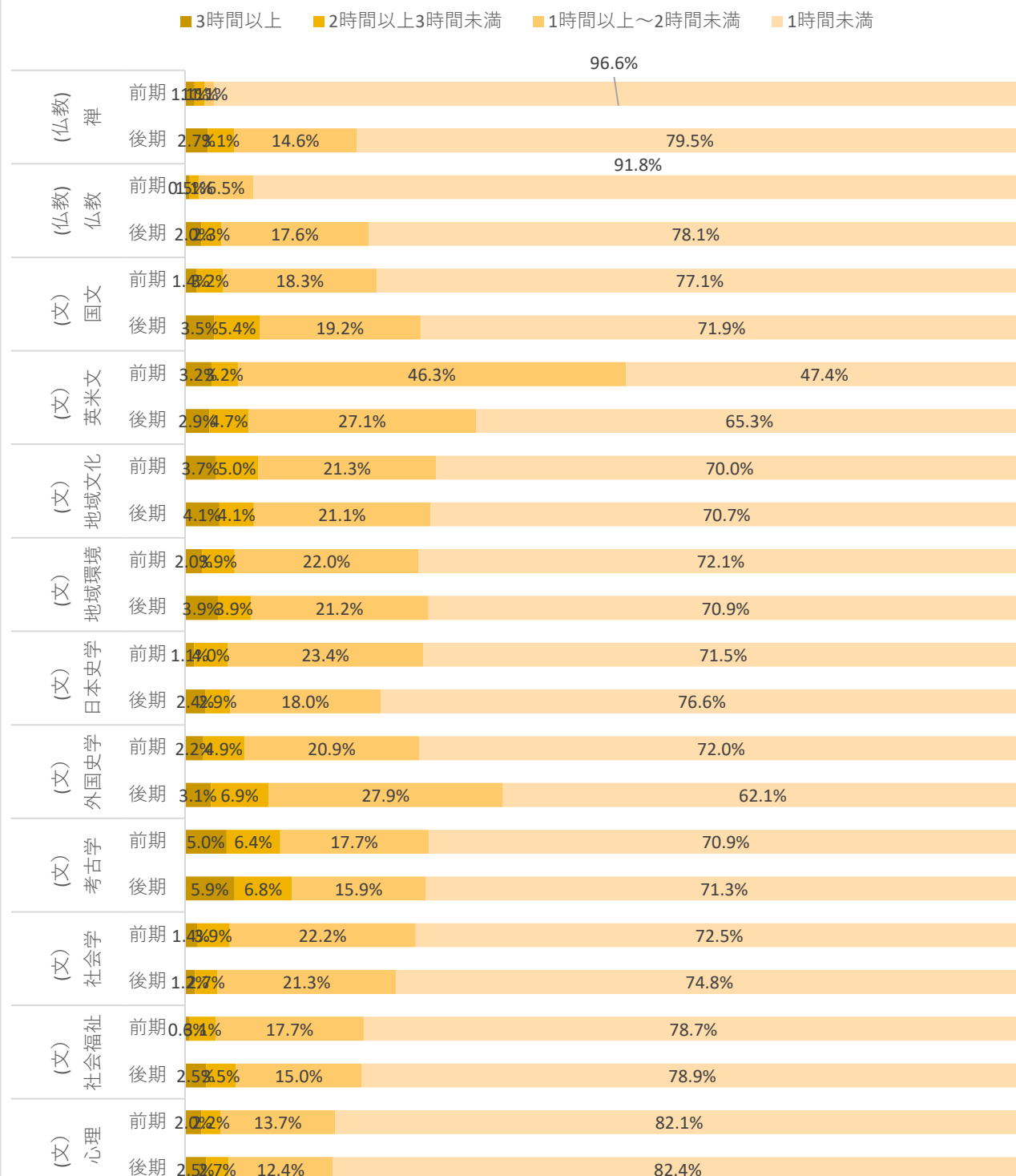
(4) 受講生の講義への取り組み

「受講生の講義への取り組み」に関しては、(3)項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値を示している。なお、各グラフには前期実施科目と後期実施科目の平均値である。各アンケート項目は5段階評価で、ポイントが大きいほど良い評価となっている。

(注)グラフ表記の都合上、選択肢の合計がおおよそ5%前後以下のものは合算して表記している。

(注)グラフ表記の都合上、設問文の注記「学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。」を省略している(Q4)。

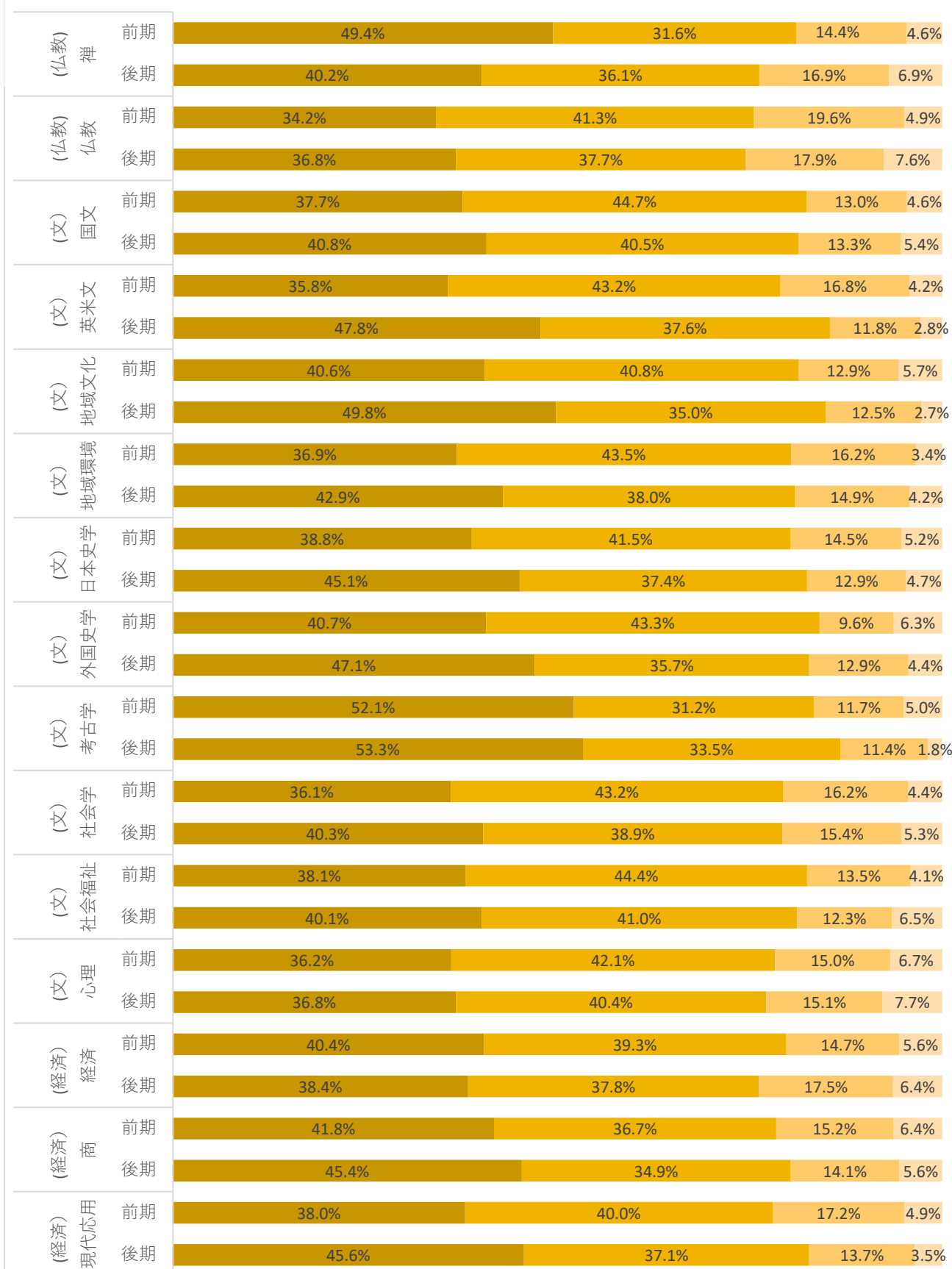
Q2.この授業の授業外学習（予習・復習・課題・試験準備など）の時間は1週間に何時間くらいですか。



(経済)	経済	前期	1.6%	19.4%	76.0%	
		後期	2.3%	22.5%	72.0%	
(経済)	商	前期	2.1%	21.7%	72.2%	
		後期	2.9%	22.3%	72.1%	
(経済)	現代応用	前期	2.1%	19.6%	74.6%	
		後期	2.4%	20.5%	72.4%	
(法)	法律	前期	1.2%	13.3%	82.8%	
		後期	3.2%	22.8%	69.3%	
(法)	政治	前期	7.9%	7.8%	23.9%	60.4%
		後期	3.0%	4.5%	20.6%	71.9%
(経営)	経営	前期	2.9%	5.5%	24.4%	67.2%
		後期	3.0%	4.5%	25.1%	67.3%
(経営)	市場戦略	前期	3.1%	3.8%	20.9%	72.2%
		後期	3.6%	3.3%	21.5%	71.7%
(医療健康)	科	前期	6.8%	5.3%	22.5%	65.3%
		後期	10.4%	4.8%	24.2%	60.6%
(GMS)		前期	4.2%	8.0%	26.3%	61.5%
		後期	2.8%	8.0%	25.7%	63.5%
(総合)	文化学	前期	1.8%	2%	17.7%	77.3%
		後期	1.5%	3%	14.5%	82.2%
(総合)	自然科学	前期	2.5%	5.1%	26.7%	65.7%
		後期	2.6%	5.1%	28.5%	63.8%
(総合)	日本文化	前期	1.5%	3%	17.3%	77.4%
		後期	1.5%	4%	18.0%	76.5%
(総合)	外国語第一	前期	2.2%	4%	27.6%	66.2%
		後期	1.8%	3%	24.8%	69.8%
(総合)	外国語第二	前期	2.8%	5.2%	32.1%	59.8%
		後期	2.2%	5.2%	31.1%	61.5%
(総合)	スポーツ	前期	1.9%	0%	6.2%	90.0%
		後期	1.5%	4%	2%	92.8%
(総合)	教職課程	前期	1.2%	3%	15.5%	80.4%
		後期	1.0%	3%	11.3%	85.1%

Q3.あなたはこの授業に積極的に取り組んでいますか。

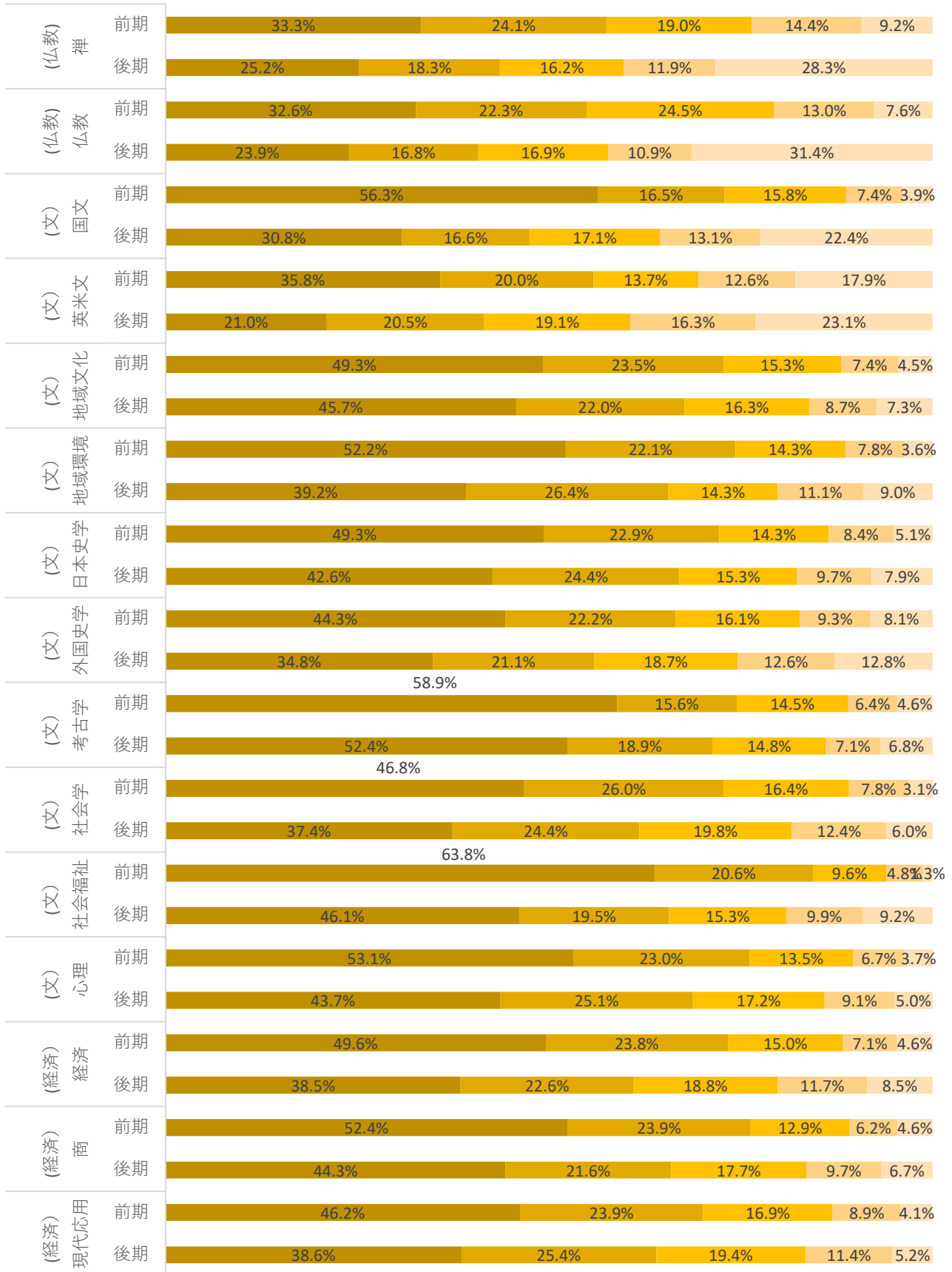
■ そう思う   ■ ややそう思う   ■ どちらとも言えない   ■ ややそう思わない、そう思わない



(法)	法律	前期	64.4%	26.2%	7.7%	1.7%
		後期	63.1%	26.2%	7.9%	2.8%
(法)	政治	前期	38.2%	40.0%	15.5%	6.3%
		後期	36.3%	40.1%	17.3%	6.3%
(経営)	経営	前期	40.4%	38.3%	15.5%	5.8%
		後期	39.9%	37.7%	15.7%	6.6%
(経営)	市場戦略	前期	36.7%	40.0%	15.7%	7.6%
		後期	39.4%	39.8%	15.2%	5.6%
(医療健康)	科	前期	44.4%	36.8%	13.9%	4.9%
		後期	47.1%	33.3%	15.7%	3.9%
(GMS)		前期	44.0%	39.1%	11.7%	5.2%
		後期	44.2%	39.3%	12.1%	4.4%
(総合)	文化学	前期	33.3%	40.9%	17.6%	8.2%
		後期	34.7%	39.8%	17.9%	7.5%
(総合)	自然科学	前期	42.4%	37.9%	13.7%	6.0%
		後期	43.3%	39.2%	12.9%	4.7%
(総合)	日本文化	前期	42.0%	39.8%	14.3%	3.8%
		後期	48.7%	36.5%	11.5%	3.3%
(総合)	外国語第一	前期	42.7%	40.5%	12.5%	4.4%
		後期	44.5%	38.5%	12.1%	4.9%
(総合)	外国語第二	前期	45.1%	38.4%	12.5%	4.0%
		後期	46.7%	38.3%	11.5%	3.5%
(総合)	スポーツ	前期	55.3%	32.6%	8.3%	3.7%
		後期	65.4%	24.4%	7.4%	2.9%
(総合)	教職課程	前期	48.1%	38.2%	10.4%	3.4%
		後期	51.4%	36.8%	8.7%	3.1%

Q4.この授業を何回欠席しましたか。

■ 0回 ■ 1回 ■ 2回 ■ 3回 ■ 4回以上



(法)	法律	前期	46.1%	24.9%	17.4%	7.6%	4.0%
		後期	31.7%	14.8%	16.2%	12.5%	24.9%
(法)	政治	前期	47.1%	23.0%	17.4%	7.4%	5.0%
		後期	33.8%	20.6%	17.8%	11.6%	16.1%
(経営)	経営	前期	55.5%	20.0%	13.1%	7.2%	4.2%
		後期	42.0%	19.0%	16.2%	10.1%	12.8%
(経営)	市場戦略	前期	47.8%	23.9%	15.7%	8.3%	4.4%
		後期	34.5%	23.6%	21.5%	11.8%	8.7%
(医療健康)	科	前期	68.2%		16.6%	9.1%	3.9%
		後期	64.6%		18.4%	9.9%	4.6%
(GMS)	(GMS)	前期	45.6%	25.8%	14.9%	8.5%	5.1%
		後期	33.4%	24.7%	21.4%	13.2%	7.3%
(総合)	文化学	前期	46.9%	21.9%	14.4%	10.5%	6.2%
		後期	35.0%	24.2%	17.1%	12.0%	11.7%
(総合)	自然科学	前期	53.2%	19.7%	14.9%	7.4%	4.8%
		後期	46.1%	21.9%	16.4%	9.2%	6.4%
(総合)	日本文化	前期	43.7%	23.7%	16.5%	8.5%	7.6%
		後期	36.9%	25.0%	17.9%	12.9%	7.4%
(総合)	外国語第一	前期	46.2%	22.9%	15.7%	9.4%	5.8%
		後期	33.2%	24.1%	20.9%	14.0%	7.8%
(総合)	外国語第二	前期	47.0%	24.1%	15.9%	8.5%	4.6%
		後期	34.7%	24.5%	21.2%	12.1%	7.5%
(総合)	スポーツ	前期	38.3%	25.8%	17.5%	12.1%	6.4%
		後期	31.2%	23.8%	19.8%	13.9%	11.3%
(総合)	教職課程	前期	38.4%	25.4%	20.0%	12.5%	3.8%
		後期	29.4%	27.5%	21.2%	15.1%	6.8%

(5) 授業についての評価

「授業についての評価」に関しては、(3)項目別平均値における(学)部・学科・部門別の全体・専任・非常勤別平均値に基づき、授業時間・回数(の確保)(Q5)、シラバスについて(Q6)、授業の進み方(Q7)、教材・資料・機材等の使い方(Q8)、授業に対する教員の取り組み(Q9～10)、授業内容の理解度(Q11)、自主的な学びの姿勢(Q12)、学修の実感(Q13)を示している。

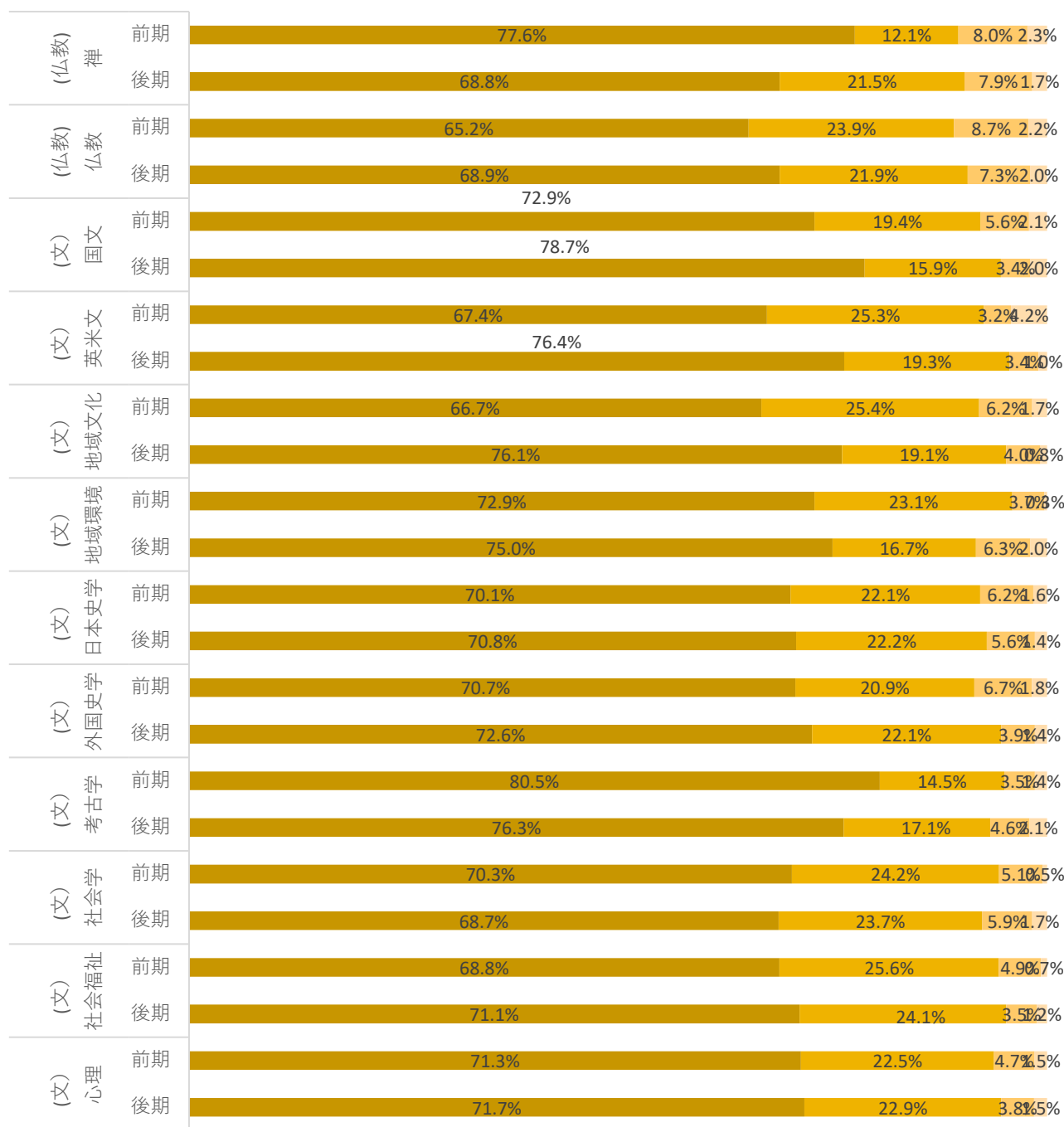
(注)グラフ表記の都合上、選択肢の合計がおおよそ5%前後以下のものは合算して表記している。

(注)グラフ表記の都合上、設問文の注記「学外の実習を伴う場合には、学内の授業について回答してください。」を省略している(Q5・7～11)

Q5. 授業時間・回数は確保されていますか。

(補講・WebClass等による課題授業含む)

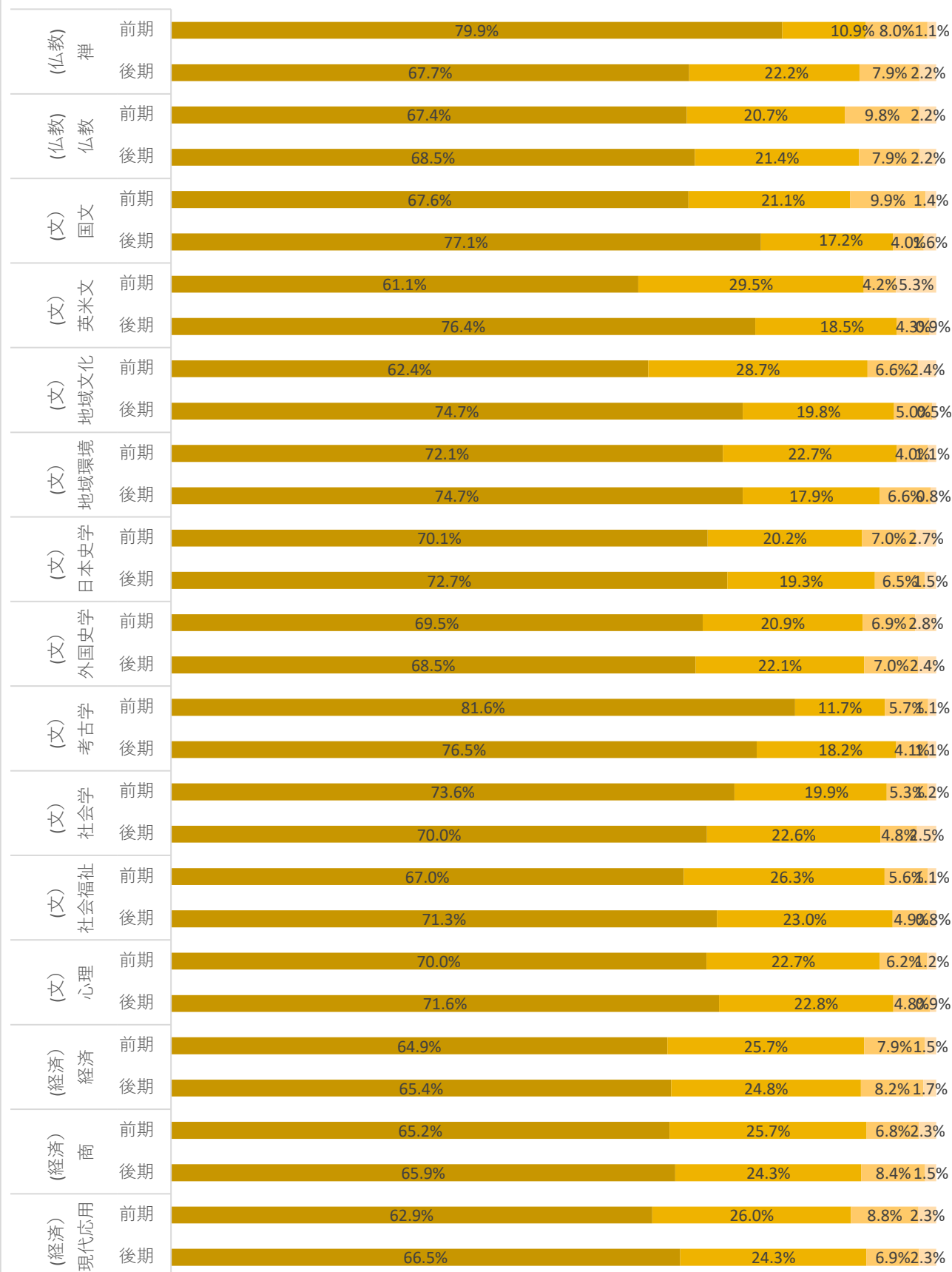
■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ どちらとも言えない    ■ ややそう思わない、そう思わない



(經濟) 經濟	前期	63.7%	27.5%	6.8%	2.0%
	後期	64.6%	24.6%	8.8%	2.0%
(經濟) 商	前期	65.1%	24.4%	7.9%	2.6%
	後期	67.8%	23.0%	7.3%	1.8%
(經濟) 現代応用	前期	63.8%	26.0%	8.1%	2.1%
	後期	67.4%	26.0%	5.1%	1.5%
(法) 法律	前期	64.4%	26.2%	7.7%	1.7%
	後期	63.1%	26.2%	7.9%	2.8%
(法) 政治	前期	64.9%	25.9%	5.8%	3.3%
	後期	65.6%	24.5%	7.7%	2.2%
(經營) 經營	前期	66.6%	23.3%	8.1%	2.0%
	後期	68.6%	23.2%	7.0%	1.2%
(經營) 市場戰略	前期	65.1%	25.9%	7.4%	1.6%
	後期	68.0%	24.5%	6.2%	1.4%
(医療健康) 科	前期	69.6%	21.2%	8.1%	1.1%
	後期	70.9%	20.7%	7.2%	1.3%
(GMS)	前期	68.7%	24.0%	5.1%	2.2%
	後期	68.0%	23.5%	6.5%	1.9%
(総合) 文化学	前期	68.7%	22.7%	6.7%	1.9%
	後期	70.5%	21.5%	6.5%	1.4%
(総合) 自然科学	前期	68.5%	23.3%	6.3%	1.9%
	後期	69.2%	23.1%	6.3%	1.4%
(総合) 日本文化	前期	73.2%	20.6%	5.1%	2.2%
	後期	72.3%	21.2%	5.4%	2.0%
(総合) 外国語第一	前期	72.9%	21.0%	4.9%	3.3%
	後期	72.3%	21.2%	5.1%	2.4%
(総合) 外国語第二	前期	73.9%	19.4%	5.0%	2.6%
	後期	74.7%	19.6%	4.2%	2.4%
(総合) スポーツ	前期	75.5%	17.3%	5.2%	2.1%
	後期	78.5%	16.6%	3.7%	2.2%
(総合) 教職課程	前期	79.4%	16.0%	3.8%	3.3%
	後期	75.6%	18.5%	4.3%	2.6%

Q6.この授業はシラバスの内容に沿って行われていますか。

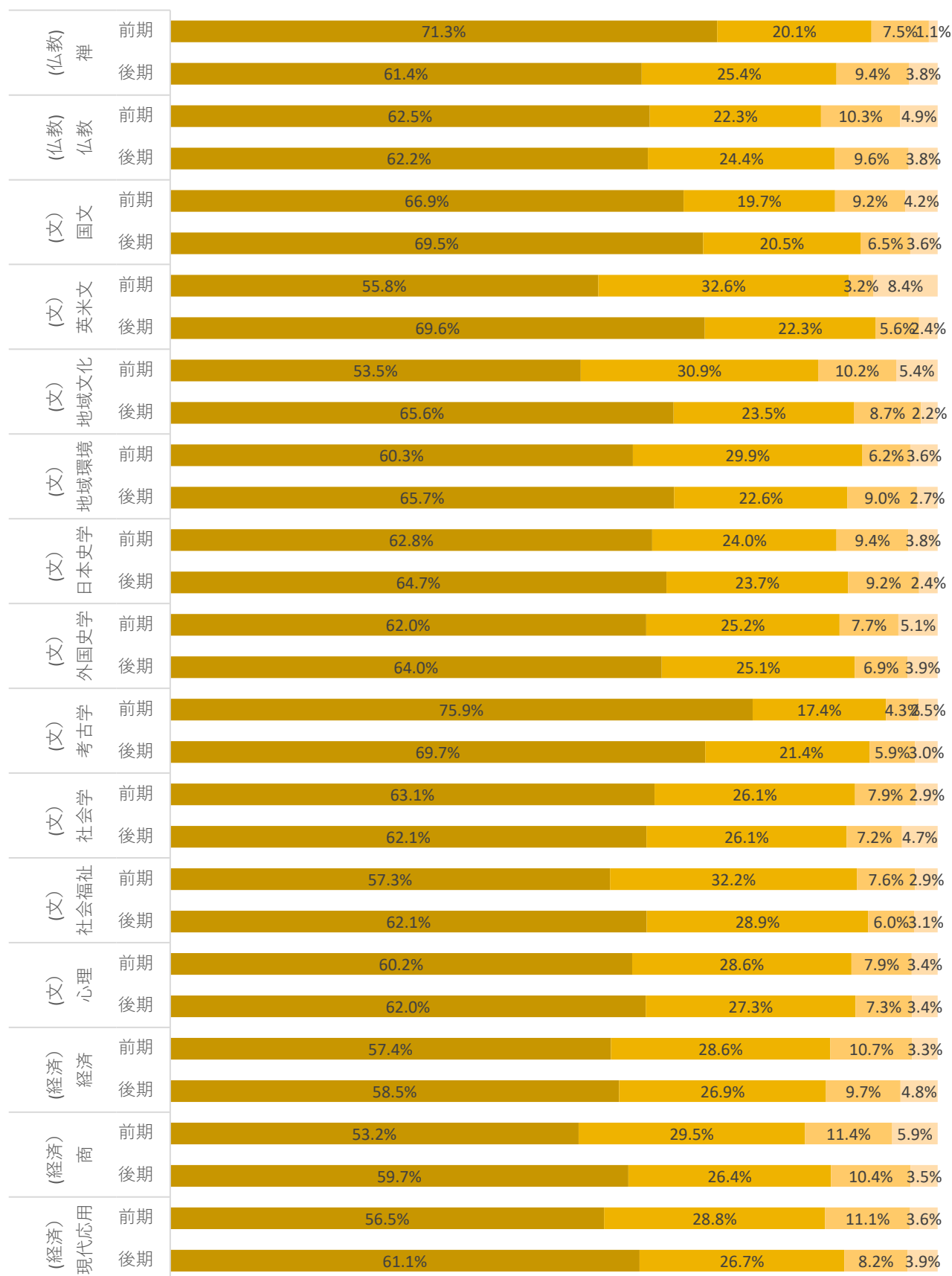
■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ どちらとも言えない    ■ ややそう思わない、そう思わない



(法) 法律	前期	68.1%	21.7%	8.5%	1.7%
	後期	63.0%	26.4%	8.4%	2.2%
(法) 政治	前期	62.2%	26.1%	7.9%	3.8%
	後期	64.2%	24.4%	8.5%	2.8%
(経営) 経営	前期	64.0%	26.4%	8.4%	1.2%
	後期	66.3%	23.5%	7.9%	2.3%
(経営) 市場戦略	前期	63.7%	24.9%	8.0%	3.3%
	後期	65.8%	24.0%	7.7%	2.6%
(医療健康) 科	前期	69.6%	22.5%	7.3%	0.6%
	後期	71.7%	20.7%	6.8%	0.7%
(GMS)	前期	70.5%	22.1%	5.2%	2.2%
	後期	71.8%	21.2%	5.6%	1.4%
(総合) 文化学	前期	66.9%	23.2%	7.3%	2.6%
	後期	69.2%	22.1%	6.9%	1.8%
(総合) 自然科学	前期	71.4%	21.0%	6.1%	1.5%
	後期	71.8%	21.1%	6.2%	0.9%
(総合) 日本文化	前期	72.8%	21.0%	5.1%	1.1%
	後期	73.7%	19.9%	5.0%	1.3%
(総合) 外国語第一	前期	70.2%	21.6%	6.4%	1.8%
	後期	71.1%	21.5%	5.7%	1.8%
(総合) 外国語第二	前期	73.7%	19.7%	4.9%	0.7%
	後期	75.8%	17.7%	5.4%	1.1%
(総合) スポーツ	前期	75.7%	18.1%	4.2%	1.1%
	後期	77.6%	15.7%	5.4%	1.3%
(総合) 教職課程	前期	78.9%	17.4%	2.2%	0.5%
	後期	75.7%	18.1%	4.7%	1.6%

Q7この授業の進み方はあなたにとって適切ですか。

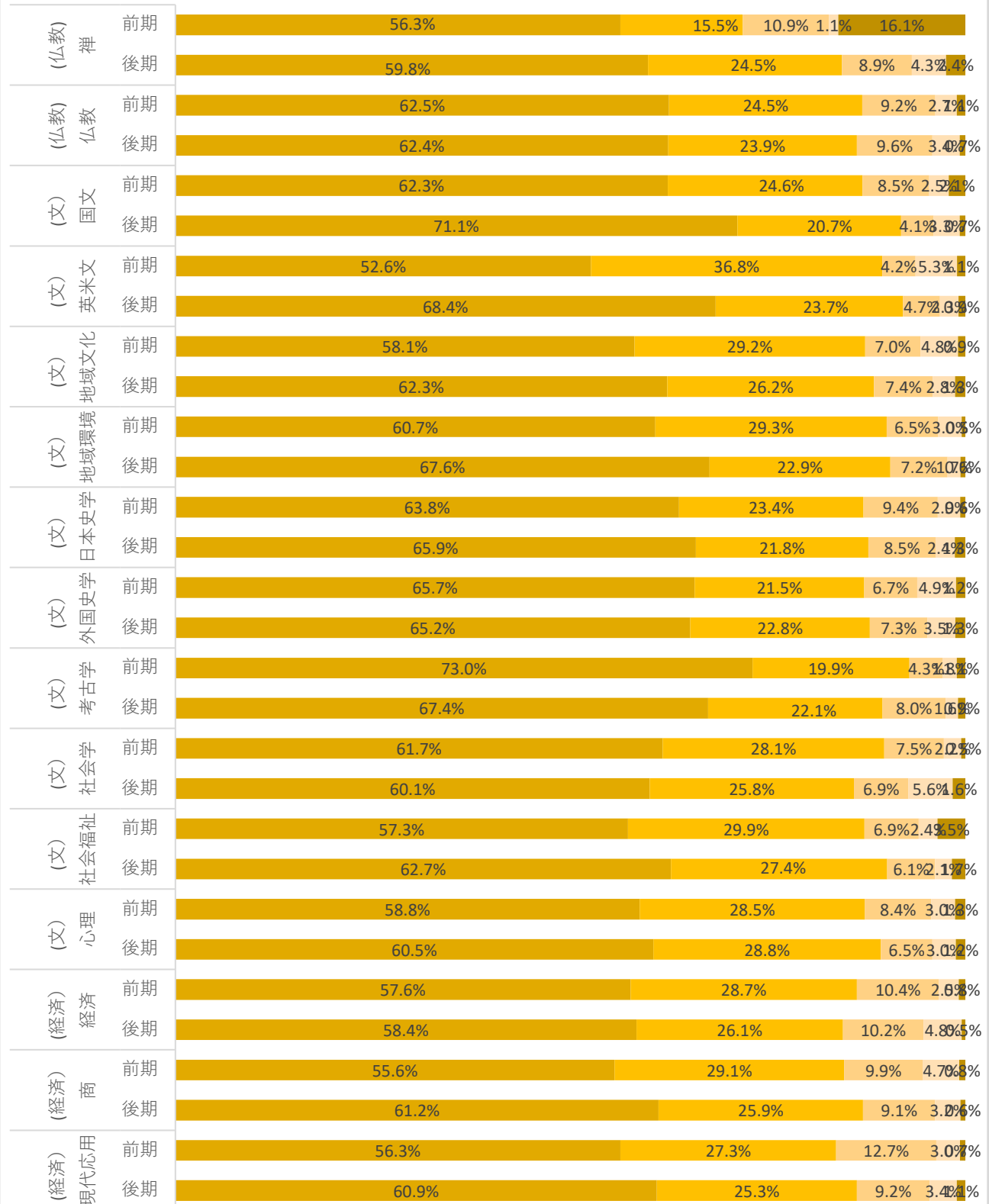
■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ どちらとも言えない    ■ ややそう思わない、そう思わない



(法)	法律	前期	59.7%	26.3%	9.7%	4.3%
		後期	55.6%	28.6%	10.6%	5.1%
(法)	政治	前期	55.9%	28.7%	9.5%	5.8%
		後期	58.7%	27.7%	10.4%	3.2%
(経営)	経営	前期	51.9%	29.9%	12.4%	5.8%
		後期	59.8%	25.6%	9.7%	4.9%
(経営)	市場戦略	前期	53.6%	27.7%	12.4%	6.4%
		後期	58.1%	26.4%	10.1%	5.4%
(医療健康)	科	前期	59.7%	25.9%	9.6%	4.7%
		後期	62.3%	23.3%	11.0%	3.4%
(GMS)	(GMS)	前期	58.0%	28.3%	9.1%	4.6%
		後期	61.6%	26.2%	8.8%	3.3%
(総合)	文化学	前期	55.9%	27.2%	11.8%	5.1%
		後期	60.2%	26.7%	10.0%	3.1%
(総合)	自然科学	前期	61.5%	25.3%	8.9%	4.3%
		後期	63.0%	24.7%	8.8%	3.4%
(総合)	日本文化	前期	68.5%	23.1%	6.5%	2.0%
		後期	71.2%	20.7%	6.4%	1.6%
(総合)	外国語第一	前期	61.3%	25.5%	8.7%	4.6%
		後期	63.4%	24.6%	8.3%	3.7%
(総合)	外国語第二	前期	61.5%	26.0%	7.7%	4.8%
		後期	66.7%	23.1%	6.8%	3.5%
(総合)	スポーツ	前期	76.3%	16.8%	5.0%	1.9%
		後期	75.6%	17.9%	4.3%	2.1%
(総合)	教職課程	前期	70.9%	20.4%	5.2%	3.5%
		後期	72.6%	19.3%	5.7%	2.4%

Q8.この授業での教材・資料（配信教材・ゼミなどにおける学生作成資料等）や板書等は授業内容を理解するうえで効果的ですか。

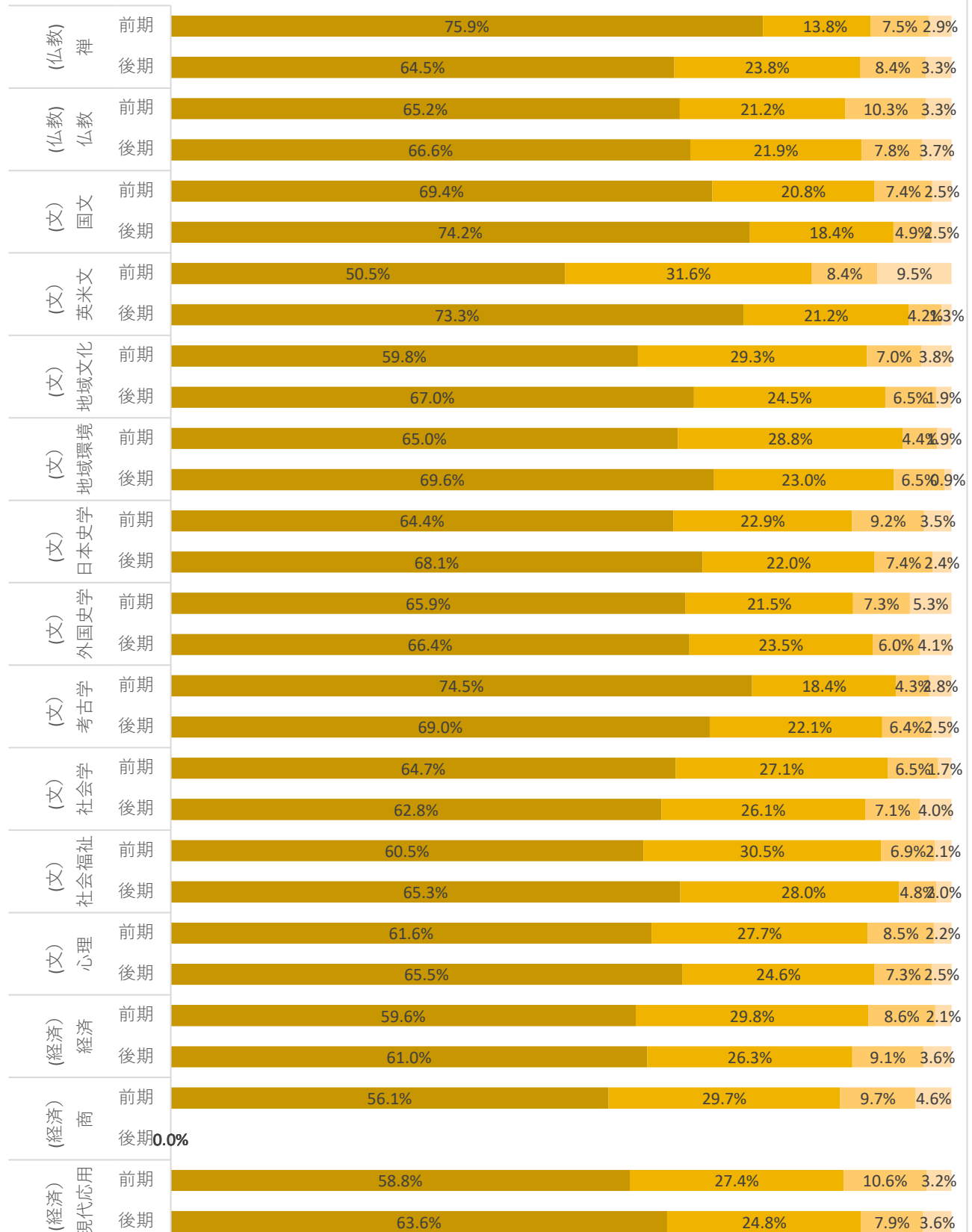
- そう思う
- ややそう思う
- どちらとも言えない
- ややそう思わない、そう思わない
- 教科書・配付資料（配信教材）等がない授業



(法)	法律	前期	57.7%	26.6%	10.5%	4.6%	5%
		後期	54.8%	28.3%	11.8%	4.5%	1%
(法)	政治	前期	58.2%	24.7%	8.9%	6.8%	1.3%
		後期	56.6%	27.8%	10.6%	4.2%	2%
(経営)	経営	前期	54.4%	28.9%	11.0%	4.4%	1.3%
		後期	60.6%	24.4%	10.3%	4.4%	3%
(経営)	市場戦略	前期	52.7%	27.2%	12.1%	6.5%	1.5%
		後期	58.8%	25.8%	10.0%	4.7%	1%
(医療健康)	科	前期	60.1%	25.8%	8.8%	4.2%	1%
		後期	60.8%	24.2%	9.8%	3.1%	0%
(GMS)		前期	58.6%	27.4%	8.1%	4.3%	1.7%
		後期	62.7%	24.0%	8.4%	3.3%	1.7%
(総合)	文化学	前期	56.4%	26.0%	11.3%	5.4%	1.9%
		後期	60.3%	25.5%	10.0%	3.8%	1.4%
(総合)	自然科学	前期	61.5%	26.0%	8.1%	3.5%	1.4%
		後期	62.1%	26.0%	8.5%	2.0%	1%
(総合)	日本文化	前期	67.0%	23.3%	7.2%	1.5%	1.8%
		後期	70.8%	21.0%	6.1%	1.0%	1.3%
(総合)	外国語第一	前期	60.1%	26.4%	8.6%	3.7%	1.4%
		後期	62.3%	26.2%	7.9%	3.0%	1.4%
(総合)	外国語第二	前期	65.6%	22.8%	7.7%	3.9%	1.6%
		後期	69.0%	21.6%	6.8%	2.0%	1.4%
(総合)	スポーツ	前期	60.5%	18.7%	5.8%	2.5%	12.5%
		後期	58.8%	15.0%	6.7%	1.7%	17.9%
(総合)	教職課程	前期	70.1%	20.4%	5.7%	3.0%	1.7%
		後期	69.8%	21.5%	5.4%	2.0%	1.7%

Q9.教員は授業内容に沿った話し方や、授業環境・雰囲気づくりに配慮していますか。

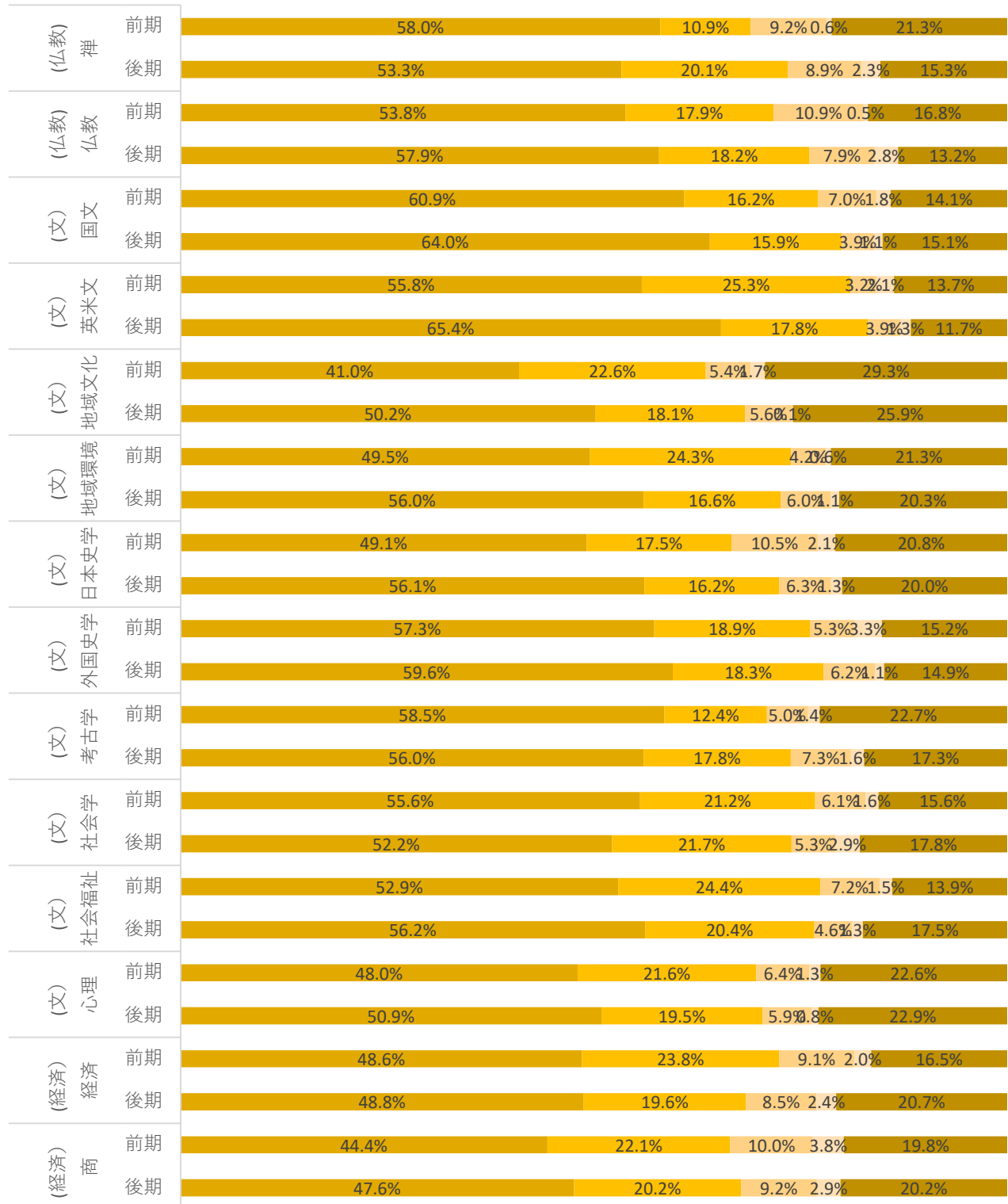
■ そう思う   ■ ややそう思う   ■ どちらとも言えない   ■ ややそう思わない、そう思わない



(法) 法律	前期	56.5%	28.1%	11.0%	4.4%
	後期	57.2%	28.3%	10.2%	4.3%
(法) 政治	前期	57.4%	26.6%	10.0%	6.1%
	後期	59.9%	27.6%	9.6%	3.0%
(経営) 経営	前期	55.5%	28.0%	11.2%	5.3%
	後期	59.4%	25.7%	10.1%	4.8%
(経営) 市場戦略	前期	55.1%	28.2%	10.7%	6.0%
	後期	59.8%	25.3%	9.3%	5.6%
(医療健康) 科	前期	62.9%	25.3%	8.8%	3.0%
	後期	62.6%	22.9%	10.4%	4.1%
(GMS)	前期	60.7%	25.2%	8.4%	5.7%
	後期	63.6%	24.8%	8.4%	3.2%
(総合) 文化学	前期	59.9%	25.6%	9.1%	5.4%
	後期	61.1%	26.8%	9.3%	2.8%
(総合) 自然科学	前期	60.8%	25.5%	11.0%	2.7%
	後期	63.5%	24.8%	9.5%	2.1%
(総合) 日本文化	前期	71.7%	20.7%	5.5%	2.1%
	後期	73.7%	19.4%	5.7%	1.2%
(総合) 外国語第一	前期	64.8%	23.3%	7.8%	4.1%
	後期	66.0%	23.3%	7.1%	3.5%
(総合) 外国語第二	前期	68.5%	21.6%	6.8%	3.1%
	後期	72.3%	20.3%	5.4%	2.0%
(総合) スポーツ	前期	76.3%	17.0%	5.4%	1.2%
	後期	75.1%	18.0%	4.4%	1.4%
(総合) 教職課程	前期	71.0%	20.2%	5.3%	3.5%
	後期	72.1%	19.7%	5.6%	2.5%

Q10.教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか。

- そう思う
- ややそう思う
- どちらとも言えない
- ややそう思わない、そう思わない
- あなたが当該授業において意見・質問をしたことがない場合



(経済) 現代応用	前期	46.9%	22.2%	10.9%	1.8%	18.2%
	後期	51.7%	18.7%	7.9%	2.1%	19.6%
(法) 法律	前期	46.8%	20.1%	9.7%	2.3%	21.0%
	後期	41.9%	19.9%	9.7%	2.1%	26.5%
(法) 政治	前期	46.5%	23.8%	10.0%	3.2%	16.6%
	後期	45.9%	20.8%	9.7%	2.5%	21.1%
(経営) 経営	前期	48.4%	21.6%	12.6%	3.1%	14.2%
	後期	49.5%	20.7%	9.1%	2.5%	18.2%
(経営) 市場戦略	前期	51.4%	22.7%	9.9%	3.6%	12.4%
	後期	53.1%	21.1%	6.9%	3.0%	16.0%
(医療健康) 科	前期	50.8%	18.7%	7.5%	2.2%	20.8%
	後期	49.6%	17.4%	7.6%	2.6%	22.8%
(GMS)	前期	54.1%	22.8%	7.8%	3.2%	12.1%
	後期	55.8%	21.1%	7.0%	3.3%	12.8%
(総合) 文化学	前期	47.0%	21.0%	8.9%	2.2%	21.0%
	後期	49.9%	21.0%	8.9%	1.6%	18.5%
(総合) 自然科学	前期	47.4%	19.2%	9.4%	1.8%	22.2%
	後期	48.7%	19.1%	8.4%	1.6%	22.2%
(総合) 日本文化	前期	61.4%	20.3%	7.5%	1.1%	9.7%
	後期	64.1%	18.0%	4.8%	1.4%	11.7%
(総合) 外国語第一	前期	58.9%	21.3%	6.9%	2.8%	10.2%
	後期	60.2%	20.2%	6.4%	2.4%	10.8%
(総合) 外国語第二	前期	63.3%	18.9%	6.6%	1.7%	9.5%
	後期	66.4%	16.5%	5.6%	1.5%	9.9%
(総合) スポーツ	前期	70.7%	14.3%	6.0%	0.8%	8.1%
	後期	66.6%	16.1%	5.3%	1.5%	10.6%
(総合) 教職課程	前期	64.8%	16.0%	4.6%	2.0%	12.6%
	後期	64.8%	15.7%	5.2%	2.3%	11.9%

Q11.あなたはこの科目の授業内容についてよく理解できていますか。

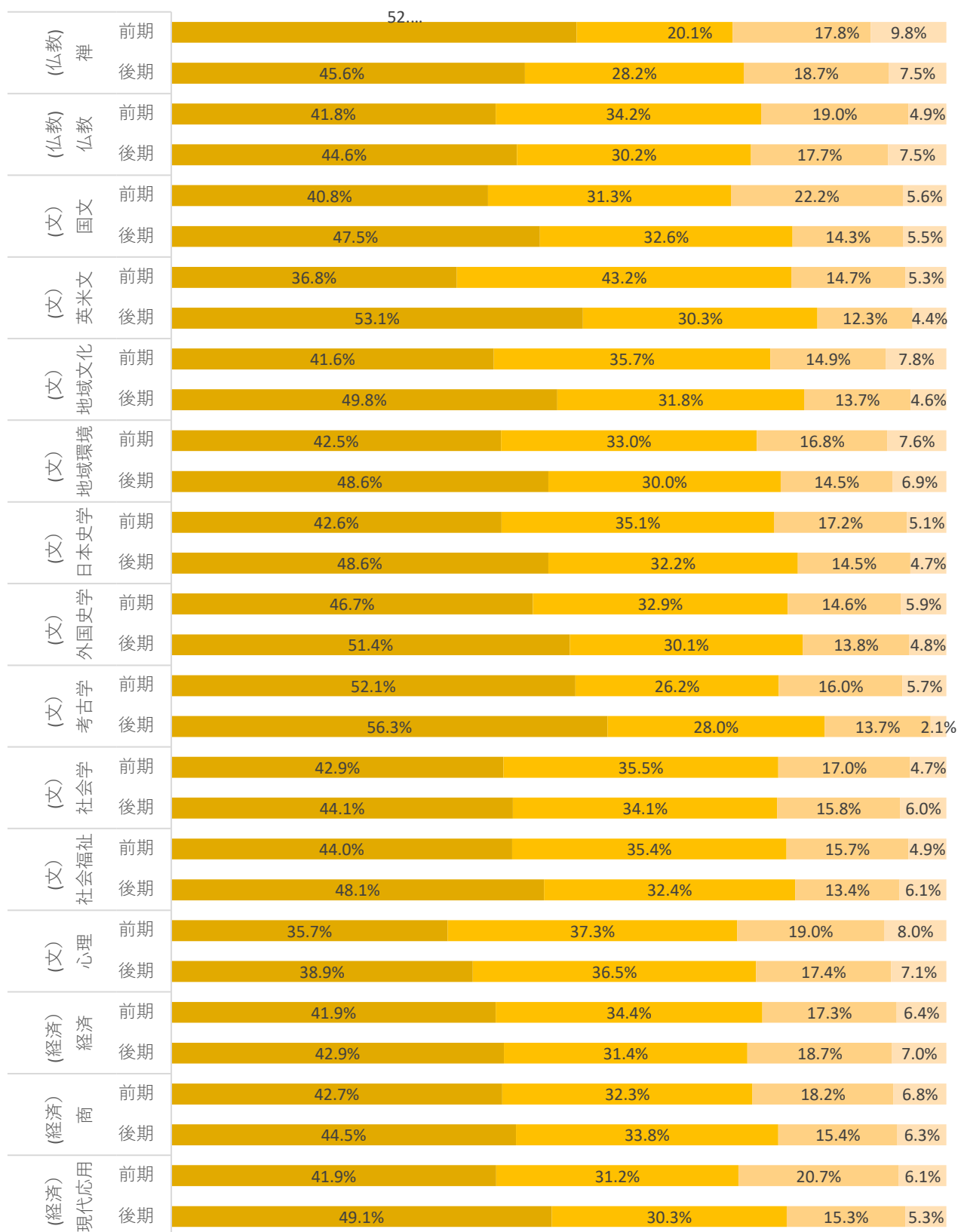
■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ どちらとも言えない    ■ ややそう思わない、そう思わない



(法)	法律	前期	40.9%	36.4%	15.6%	7.1%
		後期	38.8%	36.6%	17.7%	6.9%
(法)	政治	前期	40.4%	36.3%	17.1%	6.2%
		後期	43.1%	37.4%	15.6%	3.9%
(経営)	経営	前期	42.4%	32.7%	17.5%	7.4%
		後期	44.6%	32.9%	15.2%	7.3%
(経営)	市場戦略	前期	41.8%	32.8%	16.7%	8.7%
		後期	45.4%	36.2%	12.5%	5.9%
(医療健康)	科	前期	46.1%	35.7%	13.6%	4.6%
		後期	50.8%	30.6%	14.7%	3.8%
(GMS)	(GMS)	前期	48.0%	36.3%	10.9%	4.8%
		後期	51.3%	33.8%	11.0%	3.9%
(総合)	文化学	前期	37.4%	35.7%	18.2%	8.7%
		後期	39.9%	35.9%	17.0%	7.2%
(総合)	自然科学	前期	45.4%	35.3%	13.4%	5.9%
		後期	46.9%	35.9%	12.2%	5.0%
(総合)	日本文化	前期	50.8%	35.6%	10.7%	2.9%
		後期	58.0%	31.4%	8.3%	2.3%
(総合)	外国語第一	前期	51.5%	34.7%	10.4%	3.4%
		後期	53.5%	33.5%	9.9%	3.1%
(総合)	外国語第二	前期	46.2%	36.5%	12.1%	5.2%
		後期	52.5%	33.6%	9.9%	4.0%
(総合)	スポーツ	前期	67.4%	25.8%	5.8%	1.0%
		後期	70.5%	21.9%	6.4%	1.2%
(総合)	教職課程	前期	60.1%	30.9%	6.9%	2.1%
		後期	63.5%	28.4%	6.3%	1.8%

Q12.あなたはこの授業を通じて自主的な学びの姿勢が身に付きましたか。

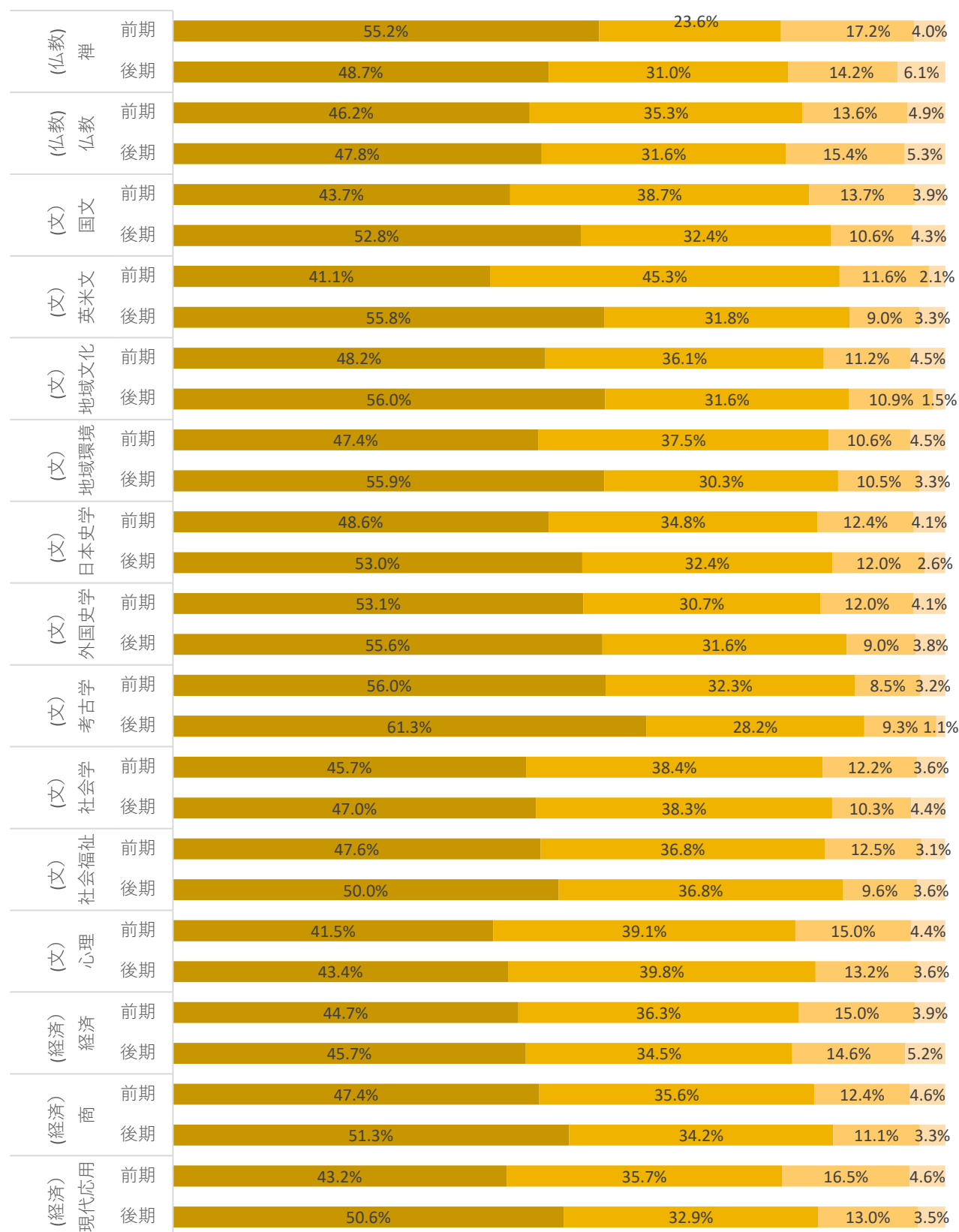
■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ どちらとも言えない    ■ ややそう思わない、そう思わない



(法)	法律	前期	37.2%	33.2%	19.6%	10.1%
		後期	38.8%	33.9%	19.5%	7.8%
(法)	政治	前期	39.6%	34.5%	18.3%	7.7%
		後期	42.3%	33.4%	18.3%	6.0%
(経営)	経営	前期	40.9%	34.0%	18.4%	6.6%
		後期	44.4%	31.3%	17.3%	7.0%
(経営)	市場戦略	前期	39.0%	33.6%	18.3%	9.1%
		後期	43.6%	35.2%	15.9%	5.3%
(医療健康 科)		前期	48.5%	33.2%	13.9%	4.4%
		後期	52.2%	30.3%	14.3%	3.2%
(GMS)		前期	46.4%	32.9%	14.1%	6.6%
		後期	48.5%	31.8%	13.5%	6.1%
(総合)	文化学	前期	37.5%	33.0%	20.3%	9.2%
		後期	40.6%	31.3%	20.2%	7.9%
(総合)	自然科学	前期	44.0%	34.4%	16.6%	5.1%
		後期	46.5%	34.5%	14.7%	4.3%
(総合)	日本文化	前期	47.4%	33.6%	14.1%	4.9%
		後期	55.8%	28.7%	12.1%	3.4%
(総合)	外国語第 一	前期	46.3%	33.0%	15.1%	5.6%
		後期	48.6%	32.7%	14.1%	4.5%
(総合)	外国語第 二	前期	47.2%	34.4%	13.4%	5.1%
		後期	52.4%	31.9%	11.5%	4.2%
(総合)	スポーツ	前期	60.9%	24.5%	10.6%	4.0%
		後期	64.1%	22.8%	10.1%	3.1%
(総合)	教職課程	前期	57.2%	27.4%	10.8%	4.6%
		後期	59.3%	27.3%	10.4%	3.0%

Q13.あなたはこの授業によって力がついたと思いますか。

■ そう思う    ■ ややそう思う    ■ どちらとも言えない    ■ ややそう思わない、そう思わない



(法)	法律	前期	39.5%	36.5%	16.6%	7.4%
		後期	42.0%	36.9%	15.5%	5.7%
(法)	政治	前期	44.2%	38.7%	12.2%	4.9%
		後期	44.6%	36.1%	15.5%	3.7%
(經營)	經營	前期	44.2%	35.3%	15.4%	5.1%
		後期	47.3%	32.8%	14.5%	5.4%
(經營)	市場戰略	前期	42.4%	37.2%	14.5%	5.9%
		後期	48.6%	36.6%	10.5%	4.3%
(醫療健康 科)		前期	53.1%	33.4%	10.9%	2.7%
		後期	56.8%	30.9%	10.6%	1.7%
(GMS)		前期	48.4%	34.7%	11.4%	5.6%
		後期	50.8%	33.3%	11.5%	4.4%
(綜合)	文化学	前期	39.6%	36.7%	16.8%	6.9%
		後期	43.2%	33.4%	17.3%	6.1%
(綜合)	自然科学	前期	49.3%	34.1%	12.6%	4.0%
		後期	50.2%	34.5%	12.3%	3.0%
(綜合)	日本文化	前期	51.3%	35.0%	10.1%	3.6%
		後期	57.7%	30.9%	8.7%	2.7%
(綜合)	外国語第 一	前期	47.8%	34.6%	12.8%	4.8%
		後期	50.5%	33.5%	12.0%	4.1%
(綜合)	外国語第 二	前期	53.1%	33.6%	9.3%	4.0%
		後期	58.4%	30.7%	8.2%	2.7%
(綜合)	スポーツ	前期	64.9%	23.5%	8.9%	2.7%
		後期	66.2%	22.9%	8.2%	2.8%
(綜合)	教職課程	前期	62.1%	26.6%	7.1%	4.2%
		後期	62.2%	27.4%	7.6%	2.8%

## 6. FD NEWSLETTERの発行

『FD NEWSLETTER』は第77号から第78号までの2号を発行した。

○FD NEWSLETTER 第77号 令和7年10月発行

○FD NEWSLETTER 第78号 令和8年3月発行

ペーパーレス化や直接配信できるメリットを踏まえ、『FD NEWSLETTER』をPDFデータによる配信方式としている。

下記QRコード、URL（本学ホームページ）より、創刊号から閲覧可能となっている。



駒澤大学ホームページ内 FD NEWSLETTERページ  
<https://www.komazawa-u.ac.jp/about/fd/fd-action/fd-newsletter/>

## 総 評

学部 FD 分科会  
令和 7 年度分科会長 猿山義広  
(経営学部教授)

令和 7 年度における駒澤大学の FD 活動は、昨年度と同様、学部 FD 分科会の取り組みを軸に展開された。

そこで、以下においては、学部 FD 分科会で検討し、FD 委員会で承認を受けた活動方針と活動の成果について述べることとする。

### 1. 令和 7 年度の FD 活動方針

令和 7 年度の学部 FD 分科会は、令和 2 年度第 2 回駒澤大学 FD 推進委員会です承された「本学における FD の概要」が目指す「自主的な学習態度を身に付けた学生（卒業生）の増加」につながる FD 活動の推進を基本方針として、設定された 4 つの目標（①基礎学力を身に付けた学生の増加、②積極的に授業へ取り組む学生の増加、③学生の授業外学習時間の増加、④自己肯定感の強い学生の増加）に引き続き取り組むこととした。

そこで、FD 委員会からの依頼と付託、並びに「令和 6 年度 FD 委員会活動報告」を踏まえて、以下に示す検討課題に関わる FD 活動を実施することとした。

- ・ FD 活動の実施・検証・改善
- ・ 令和 6 年度に再確認したアクティブ・ラーニングの定義の周知
- ・ TA・SA の制度に関する新たな検討課題の提起
- ・ 短期・中期・長期で取り組むべき FD の内容と実現可能性の検討

### 2. 検討課題への対応

#### (1) FD 活動の実施・検証・改善

4 つの検討課題で中心になるのは、「FD 活動の実施・検証・改善」である。令和 7 年度の FD 活動は、内部質保証の観点から、PDCA サイクルを意識しつつ、以下のとおり実施・検証・改善を行った。

##### ①FD 研修会

令和 7 年度第 1 回 FD 研修会は 9 月 9 日に開催された。

テーマは「学修効果測定の実績分析でみる学生の特徴と教育改善への活用」とし、令和 2 年度から全学部で実施してきたオンラインアセスメント GPS-Academic の再検討を行った。

第 1 部では、GPS-Academic を提供するベネッセ i-キャリアから小田桐一弘氏（大社接統事業本部本部長）と嶋原ゆり氏（同事業本部東日本営業課）を講師にお招きして、GPA-

Academic の概要と、調査結果に見られる本学学生の特徴について見解を伺った。

続く第 2 部では、FD 分科会の猿山会長の司会で、2 人の講師に中田副会長と畠山教務部長を加えて、パネルディスカッションを行った。

第 1 部の 2 人の講師の見解とその後の質疑応答から、第 4 期認証評価においては、教学マネジメントの重要性がさらに増し、学習成果を可視化するだけでなく、その分析・議論・改善への繋がりを示すことが学部・学科ごとで求められるようになることが示された。また、GPS-Academic の結果を利用したきめ細かな学生対応が今後は重要になることが予感させられた。

第 2 部のパネルディスカッションでは、所謂「楽単志向」に関連して、「興味と単位取得の容易さの関係性をどう評価すべきか」、「授業のレベル設定と学習成果への影響」、「受検率の高さを維持する方法」、「GPS-Academic の結果が授業以外のサークル活動、アルバイトなどから受ける影響」等について、現場の経験を踏まえた数多くの質問が先生方から寄せられ、有意義な議論が交わされた。

第 2 回 FD 研修会は、前年度と同様、「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者による実践事例を共有し個別の授業改善に資することを目的として、以下のとおり開催された。

日付：令和 8 年 2 月 17 日（火）

場所：Google Meet を用いたオンライン研修会

概要：教育の質向上に有益・効果的な情報を共有することを目的として、「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者に、授業の中で具体的にどのような工夫や取り組みを行っているのか、事例紹介をしていただく。

主催：FD 委員会

後援：世田谷プラットフォーム

「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」受賞者については、後述する。

## ②新規採用教員オリエンテーション

新規採用教員オリエンテーションは、令和 7 年 4 月 1 日（火）に実施された。内容は、前年度と同様、新規採用教員全員を対象に、「建学の理念・教育の方針について」（村松学長）と「授業運営・FD 活動について」（畠山教務部長）を説明した上で、授業に関係する各部署（教務部・総合情報センター・図書館）を案内した。

## ③「学生による授業アンケート」

「学生による授業アンケート」は、前期科目については令和 7 年 7 月 2 日（水）から 15 日（火）までの日程で、WebClass にて実施した。回答結果の概要は、以下のとおりである（括弧内の数字は昨年度のもの）。

対象科目：1,608 科目（1,606 科目）  
対象延件数：98,528 件（97,649 件）  
回答延件数：39,986 件（41,636 件）  
回答率：40.6%（42.6%）

前期の授業アンケートの回答率は、令和 4 年度年から低下傾向にあり、本年度の回答率はここ 10 年以内において最も低いものとなったが、悪化した項目はなく、全体的に改善傾向が見られた。特に、「Q2 授業に当てた授業外の時間」で、授業外で 1 時間以上勉強に当てている授業の合計が 22.5%から 29.5%に上昇したこと、また、「Q3 授業への積極性」について、「そう思う」と「ややそう思う」の合計が 74.1%から 80.6%に上昇したことは、FD 活動の成果として評価できる。

後期科目と通年科目を対象とする「学生による授業アンケート」については、令和 7 年 12 月 3 日（水）から 16 日（火）までの日程で、前期と同様、WebClass にて実施した。回答結果の概要は、以下のとおりである（括弧内の数字は昨年度のもの）。

対象科目：2,298 科目（2,274 科目）  
対象延件数：139,977 件（136,495 件）  
回答延件数：43,890 件（46,965 件）  
回答率：31.4%（34.4%）

「Q2 授業に当てた授業外の時間」の授業外で 1 時間以上勉強に当てている授業の合計は 21.8%から 27.7%に上昇しており、前期科目と同様の傾向が見られた。「Q3 授業への積極性」についても、「そう思う」と「ややそう思う」の合計が 74.8%から 80.2%に上昇しており、この 1 年間を通じて、勉強熱心な学生が増えていることが窺える。

加えて、「Q10 教員はあなたの意見や質問に対して適切に対応していますか」については、「そう思う」と「ややそう思う」の合計が 61.9%から 73.8%と、11.9 ポイントも上昇しており、教員が学生に真摯に向き合っていることが窺えた。

今後も、学生と教員双方向の努力によって、学修成果が継続的に高まっていくことを期待したい。

#### ④公開授業

令和7年度の公開授業は、11月7日（金）から21日にかけて、以下の11科目の公開授業が行われた。

学部	実施日	曜日	時限	実施教員名	科目名
仏教学部	11月7日	金	3	青野 道彦	仏教研究 C
	11月12日	水	5	横山 龍顯	法式実習
文学部	11月27日	木	1	木村 博子	英語学演習IV
経済学部	11月6日	木	3	松村 博行	現代アメリカ経済論 b
	11月7日	金	3	島内 高太	人的資源管理論 b
法学部	11月17日	月	1	君塚 直隆	ヨーロッパ政治史
経営学部	11月13日	木	4	柳 綾子	税法
医療健康科学部	11月17日	月	2	平木 仁史	核医学II
GMS学部	11月27日	木	2	青柳 西蔵	コンピュータワーク ショップII
総合教育研究部	11月13日	木	1	高田 雅士	日本文化の諸相を知る(4)
	11月19日	水	1	豊田千代子	教職実践演習(中・高)

公開授業実施結果についての報告からは、実施教員がそれぞれのやり方で、教育効果を高めるための取り組みをしていることが窺える。具体的には、授業の冒頭で受講者の興味や関心を引きつけるための工夫、視聴覚教材の効果的な使用、受講者との双方向コミュニケーションなどである。こうした授業における一つひとつの積み重ねが、大学全体の学修成果の向上に結びついていくものと確信する。

#### ⑤「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」

令和7年度の「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」は、以下の要領で実施された。

投票期間：令和7年11月10日（金）から11月28日（金）まで

対象科目：令和7年度に開講している全科目（ただし、過去3回以上の同賞受賞歴がある教員担当科目は対象外）

投票方法：Webフォームにて投票（令和7年度に履修している科目のうち1科目のみ投票可能）

投票数は1,513票、うち有効票数は1,513票だった。前年度は投票数2,602票、有効投票数2,601票だったので、42%低下したことになる。この問題については、次年度に向けて検討を要するだろう。

得票数の多い上位3科目に与えられるベスト・ティーチング賞と、ベスト・ティーチン

グ賞を除いた所属学部ごとの上位 1 科目に与えられるプラスワン賞の受賞者は、以下のとおりである。なお、得票数が同数であったときは、同位として扱うので、科目数よりも受賞者数が多くなる場合がある。

ベスト・ティーチング賞【専門教育科目】:

逢坂 巖 氏 (法学部教授)「政治コミュニケーション論入門」

内田 智 氏 (法学部非常勤講師)「現代政治理論入門」

折橋洋介 氏 (法学部教授)「地方自治法」

ベスト・ティーチング賞【全学共通科目】:

仲田資季 氏 (総合教育研究部准教授)「プログラミング入門」

横山龍顯 氏 (仏教学部講師)「仏教と人間」

内藤寿子 氏 (総合教育研究部教授)「子どもと文化入門(1)」

白 蓮杰 氏 (総合教育研究部非常勤講師)「中国語 I Aa」

プラスワン賞:

吉村 誠 氏 (仏教学部教授)「中国仏教史」

長尾譲治 氏 (文学部准教授)「社会保障」

大津健登 氏 (経済学部教授)「アジア経済論 a」

小島庸輔 氏 (法学部非常勤講師)「民法総則」

福田誠治 氏 (法学部教授)「債権各論」

小野瀬拓 氏 (経営学部教授)「ベンチャー企業論 A」

近藤啓介 氏 (医療健康科学部教授)「画像処理概論」

各務洋子 氏 (GMS 学部教授)「グローバル経営論」

小林 透 氏 (GMS 学部教授)「ソフトウェア設計」

別所裕介 氏 (総合教育研究部教授)「文化人類学概論(1)」

#### ⑥学生 FD スタッフ

前期においては、学生 FD スタッフによる学修環境改善活動のためのアンケートを 7 月 18 日 (金) から 7 月 31 日 (木) の期間で実施した。

また、9 月 10 日 (水) に法政大学市ヶ谷キャンパスで法政大学の「学生が選ぶベストティーチャー賞」運営スタッフとの交流会を実施した。法政大学のキャラクター、キャッチフレーズによるキャンペーンや投票促進のための記念品抽選イベントは印象的だったが、同時に本学における投票の多さや学生への浸透の度合いが高いことが確認できた。

後期においては、「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」の広報に重点を置いた活動を行った。

学生 FD スタッフが制作したポスターを 3 号館 2 階ウィステリアにて掲示したほか、学内に掲示した。

また、殿堂入り受賞者の経営学部教授中村公一先生にご協力いただき、ベスト・ティーチング賞受賞者インタビュー動画を制作し、ウィステリアブース・学生食堂サイネージ・図書館サイネージで映像を流した。

「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」投票期間の11月13日（木）、14日（金）、17日（月）には、2時限から4時限まで投票の拡大を図るために、抽選会を開き、ブースではインタビュー動画の放映、ポスター掲示、チラシ配布、投票の呼びかけを行った。

#### ⑦『FD NEWSLETTER』

令和7年度は『FD NEWSLETTER』を2回発行した。概要は以下のとおりである。

『FD NEWSLETTER』第77号（令和7年10月6日発行）

1. 巻頭言「「智慧」と「慈悲」の実践」（学長 村松哲文）
2. 「令和7年度第1回FD研修会報告」（経済学部准教授 福島浩治）
3. 連載企画：よりよい教育のために「教えることの難しさ」（仏教部講師 堀田和義）
4. 「令和7年度前期「学生による授業アンケート」の集計結果と分析・報告」（学部FD分科会副会長・法学部准教授 中田英幸）

『FD NEWSLETTER』第78号（令和8年3月16日発行）

1. 巻頭言「高等教育の質的転換を牽引するFDの二大潮流－SoTLとEBIPによる『学びの共創』を目指して－」（教育・研究担当副学長 兼村栄哲）
2. 「令和7年度第2回FD研修会報告」（医療健康科学部准教授 中島祐二郎）
3. 連載企画：よりよい教育のために「AI禁止から共存へ：英語ライティング教育の転換点」（GMS学部教授 アッシュウェル, ティム）
4. 「令和7年度学生による授業アンケート集計結果と分析・講評」（学部FD分科会会長・経営学部教授 猿山義広）

#### （2）令和6年度に再確認したアクティブ・ラーニングの定義の周知

令和6年度第2回FD委員会（令和6年7月23日開催）において「アクティブ・ラーニングセルフチェック」の配付が決定され、アクティブ・ラーニングは学生の能動的な学びを促すための効果的な授業方法の総称であり、その方法にはコメントペーパーや小テストなど個別の学生単位から実施するものも含まれることが再確認された。

これまで「アクティブ・ラーニング」と言えば、授業回数のほとんどがグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワークで成り立つものと考えられてきたが、「アクティブ・ラーニングセルフチェック」の普及によって、本学の授業科目の多くでアクティブ・ラーニングは実施されていることが理解されるようになった。

令和7年度は、この再認識された定義の周知を検討課題としたが、シラバスへの反映が

進んだことから、特段の対応は見送ることとした。

### (3) TA・SAの制度に関する新たな検討課題の提起

学部 FD 分科会では取り扱わなかったが、SA については、「スチューデント・アシスタント取扱基準」が令和 6 年 12 月 4 日開催の全学教授会です承された。

内容としては、①TA を SA に振り替えることができる、②総合教育研究部は、週あたり 14 コマ以内（通年換算）とする、③1 コマあたりの SA の人数は 1 人を基本とし、1 コマに SA を複数人配置する場合には、人数分のコマ数で計算する、④1 コマを必要期間に応じて分割し、活用することができる、⑤SA の採用期間は、当該年度内とする。ただし、3 年を限度として再任することができる、といったように、柔軟性の高いものになっている。

今後の検討課題については、令和 8 年度からの TA・SA の運用実態を把握してから探っていきたい。

### (4) 短期・中期・長期で取り組むべき FD の内容と実現可能性の検討

公益財団法人大学基準協会事務局長の工藤潤氏によれば、令和 7 年度からの第 4 期認証評価では、大学の種々の取り組みの成果や有効性（アウトプット、アウトカム）にも焦点を当てた評価を実施されることとなり、「その評価にあたっては、大学の目的や方針に照らした評価が基本となるが、例えば、「基準 6 教員・教員組織」における「評価の視点」では、「教員の教育能力の向上、教育課程や授業方法の開発及び改善につなげる組織的な取り組みを行い、成果を得ているか。」「教員の研究活動や社会貢献等の諸活動の活性化や資質向上を図るために、組織的な取り組みを行い、成果を得ているか。」などを設定し、「FD の効果を問う評価」（<https://souken.shingakunet.com/higher/2024/07/post-3417.html>）が取り入れられる。

「FD の効果」は特別新しい概念ではないが、多くの教職員にとっては、FD は実行することが重要で、効果については重要視してこなかったと思われる。本学の今後の FD では、「FD の効果」を視野に入れた活動内容と可能性について検討すべきだろう。

## 3. 令和 7 年度のまとめ

本年度は、正直に言うと、過去の数字から見るとやや物足りないものだったが、第 1 回 FD 研修会や学生 FD スタッフの交流会を通じて、本学の FD 活動は、他大学と比較すると、学生の参加意識が高いことが窺えた。これは今まで気づけなかった本学の強みだろう。

以下は個人的感想になってしまうが、この 20 年間、本学の FD 活動を見てきた者として言うと、9 月の第 1 回研修会での議論は、大変有意義なものだったように思われるし、公開授業実施結果についての報告からは、演習科目以外の授業においても、一昔前では考えられないほどの細かな指導が行われていることを痛感した。

学生 FD スタッフの活動も、独自アンケートを実施したり、他大学との交流会を持った

り、より積極的に展開され、本学の FD 活動の重要な柱になりつつある。

総合的に見て、駒澤大学の FD 活動はうまくいっている、と評価できるのではないか。

この流れを止めることなく、回答率や回答者数の数字も気にしつつ、これからも本学の FD 活動が継続されていくことを望みたい。

## 〔付録資料〕

- FD委員会規程
- 学部FD分科会規程
- 駒澤大学FD憲章
- 令和7年度FD委員会委員名簿
- 令和7年度学部FD分科会委員名簿

## ○FD委員会規程

令和5年3月30日

制定

(設置・目的)

第1条 駒澤大学教学運営会議規程第3条第3号アに規定する事項、駒澤大学学則第1条の3第2項、駒澤大学大学院学則第8条の2及び駒澤大学大学院法曹養成研究科(法科大学院)学則第32条に定める授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究について、ファカルティ・ディベロップメント(以下「FD」という。)を推進するため、FD委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(FDの定義)

第2条 この規程においてFDとは、教員が授業内容・方法を改善し、向上させるために行う、各学部等及び大学院各研究科等の組織的な取り組みをいう。

(構成・任期)

第3条 委員会は、次の各号の者で構成する。

- (1) 教育・研究担当副学長
- (2) 各学部長等、各研究科委員長及び研究科長
- (3) 教務部長

2 委員の任期は、当該役職在任期間とする。

3 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

4 委員会に幹事を置き、教務部事務部長、学務課長及び教務課長をもってこれに充てる。

(委員長・副委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、教育・研究担当副学長をもってこれに充てる。

2 委員会に副委員長を1人置き、教務部長をもってこれに充てる。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、委員長の職務を代行する。

(運営)

第5条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。なお、第3条第3項に基づく出席者は、議決に加わることができない。

4 委員長は、委員の4分の1以上が、理由を付した文書により委員会の開催を求めたときは、委員会を招集しなければならない。

(審議事項)

第6条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 学長が検討を指示した事項
- (2) FDに係る中期事業計画の施策の立案及び実行に関する事項
- (3) 大学及び大学院全体のFD実施に係る基本の方針に関する事
- (4) 授業評価の実施に係る企画・運営に関する事
- (5) 教員の授業方法等の改善のための支援に関する事
- (6) 各学部等及び各研究科が行うFDの支援に関する事
- (7) FDに係る、施設・設備等の改善に関する事
- (8) FDに係る講演会及び研修会等に関する事
- (9) その他FDに関する必要事項
- (10) 委員会の委員から提案された事項に関する事

2 前項に定める事項についての決議は、学長に報告しなければならない。

(報告事項)

第7条 委員会において、次に掲げる事項を報告する。

- (1) FDに係る中期事業計画の進捗状況及び事業報告
- (2) 大学及び大学院全体のFD、及び授業評価について報告の必要事項

2 前項第1号に定める事項については、駒澤大学教学運営会議に報告しなければならない。

(分科会の設置)

第8条 FDに係る中期事業計画の実行に係る施策及びFDに関する事項を検討するため、委員会に学部FD分科会、大学院FD分科会及び法科大学院FD分科会を置く。

2 学部FD分科会、大学院FD分科会及び法科大学院FD分科会の規程については、別に定める。

(ワーキンググループの設置)

第9条 委員会は、必要に応じて、ワーキンググループを設けることができる。

2 ワーキンググループの構成員の選任は委員会が行う。

(事務所管)

第10条 委員会の事務所管は、教務部とする。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、委員会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

附 則

- 1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行に伴い、駒澤大学FD推進委員会規程（平成16年4月1日制定）、駒澤大学大学院FD推進委員会規程（平成21年4月1日制定）及び駒澤大学法科大学院FD推進委員会規程（平成18年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

○学部FD分科会規程

令和5年3月30日

制定

(設置・目的)

第1条 FD委員会規程第8条第2項に基づき、駒澤大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究に関する各般の事項を検討するため、学部FD分科会（以下「分科会」という。）を置き、業務を遂行する。

(構成・任期)

第2条 分科会は、次の各号の者で構成する。

(1) 各学部等から選出された者 各1人。ただし総合教育研究部は3人

(2) 教務部長

2 前項第1号に規定する委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が交代した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

3 第1項第2号に規定する委員の任期は、当該役職の在任期間とする。

4 分科会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

5 分科会に幹事を置き、教務部事務部長、学務課長及び教務課長をもってこれに充てる。

(分科会長・副分科会長)

第3条 分科会に分科会長及び副分科会長を置く。

2 副分科会長は、分科会長を補佐し、分科会長に事故があるときは、分科会長の職務を代行する。

3 分科会の分科会長及び副分科会長は、委員の互選による。

(運営)

第4条 分科会は、分科会長が招集し、その議長となる。

2 分科会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立する。

3 分科会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。なお、第2条第4項に基づく出席者は、議決に加わることができない。

4 分科会長は、委員の4分の1以上が、理由を付した文書により分科会の開催を求めたときは、分科会を招集しなければならない。

(審議事項・報告事項)

第5条 分科会において、次に掲げる事項を審議又は報告する。

(1) FD委員会（以下「委員会」という。）から付託された事項に関すること。ただし、

次の事項については、分科会長は分科会での審議結果をFD委員会委員長に報告し、承認を得た場合は、実施することができる。

ア 「学生による授業アンケート」の実施期間に関すること。

イ 「学生による授業アンケート」の質問項目に関すること。

ウ 「学生による授業アンケート」報告書の発行に関すること。

エ 「学生による授業アンケート」を活用した、授業内容等の改善に関すること。

オ **FD NEWSLETTER**の発行に関すること。

カ 公開授業の実施に関すること。

キ **FD研修会**の実施に関すること。

ク **FD活動報告書**の発行に関すること。

(2) 各学部等のFDに係る中期事業計画の実行施策

(3) 分科会の委員から提案された事項に関すること。

2 前項に定める事項に係る決議については、委員会の議に付さなければならない。

3 第1項に定める事項に係る報告事項については、委員会に報告しなければならない。

(事務所管)

第6条 分科会の事務所管は、教務部とする。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、委員会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

附 則

1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。

2 この規程の施行に伴い、駒澤大学FD推進小委員会に関する内規（平成21年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この規程は、令和6年4月1日から施行する。

平成 28 年 4 月 1 日  
制 定

## 駒澤大学 F D 憲章

駒澤大学は、学校法人駒澤大学憲章の理念に基づき、本学の Faculty Development (F D) を推進するために、この駒澤大学 F D 憲章を定める。

- 一、 私たちは、常に新しい教育方針を模索し、教育活動の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に自らの教育方法をふりかえることで、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、常に教員相互の情報交換をすることで、大学全体の教育の質の向上に努めます。
- 一、 私たちは、常に学生、または社会からの声を大切にし、教育活動の改善に努めます。
- 一、 私たちは、知を人類の資産として未来へ継承し発展させるよう、学生とともに歩むことを誓います。

平成 28 年 4 月 1 日 施行

## 令和7年度FD委員会委員名簿

令和7年4月1日現在

委員長	副学長（教育・研究担当）	兼 村 栄 哲
副委員長	教 務 部 長	畠 山 寛
委 員	仏教学研究科委員長	岩 永 正 晴
〃	人文科学研究科委員長	佐々木 真
〃	経済学研究科委員長	浅 田 進 史
〃	商学研究科委員長	吉 田 真 広
〃	法学研究科委員長	原 田 啓一郎
〃	経営学研究科委員長	中 川 淳 平
〃	医療健康科学研究科委員長	原 田 和 正
〃	グローバル・メディア研究科委員長	芝 崎 厚 士
〃	法曹養成研究科長	上 杉 雅 央
〃	仏 教 学 部 長	熊 本 英 人
〃	文 学 部 長	近 衛 典 子
〃	経 済 学 部 長	松 田 健
〃	法 学 部 長	内 海 麻 利
〃	経 営 学 部 長	飯 田 哲 夫
〃	医 療 健 康 科 学 部 長	志 村 一 男
〃	グローバル・メディア・ステージ学部長	服 部 哲
〃	総合教育研究部長	中 村 哲 子
		(以上 委員 19 名)
幹 事	教 務 部 学 務 課 長	佐 野 健 太 郎
〃	教 務 部 教 務 課 長	佐 藤 達 彦
		(以上 幹事 2 人)
書 記	教務部 学務課 教育支援係	

## 令和7年度学部FD分科会委員名簿

令和7年4月1日現在

分科会長	経営学部教授	猿山義広
副分科会長	仏教学部准教授	村上明也
委員	文学部准教授	木村博子
〃	経済学部准教授	福島浩治
〃	法学部准教授	中田英幸
〃	医療健康科学部准教授	中島祐二郎
〃	グローバル・メディア・スタディーズ学部教授	アシュウェル、T.
〃	総合教育研究部准教授	仲田資季
〃	総合教育研究部准教授	三木望
〃	総合教育研究部准教授	出井章雅
〃	教務部長	畠山寛
		(以上 委員 11名)
幹事	教務部学務課長	佐野健太郎
〃	教務部教務課長	佐藤達彦
		(以上 幹事 2人)
書記	教務部学務課 教育支援係	

令和7年度  
FD活動報告書

---

発行日	令和8年3月31日
発行	FD委員会
	〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号
	TEL 03-3418-9444
	FAX 03-3418-9114
事務局	駒澤大学 教務部

